

2018年度（平成30年度）

事業報告書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営	
(1) 法人の開設	2
(2) 寄付金の状況	2
(3) 理事会 平成 29 年度 理事会開催状況	3
(4) 評議員会 平成 29 年度 評議員会開催状況	3
(5) 監査及び外部評価	4
(6) 研修実施状況	6

手稲ロータス会 法人本部事務局

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 法人本部事務局	11

特養手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス	15
(2) 手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所	17
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	18
(2) 施設職員の配置状況	18
(3) 行事实施状況	19
(4) 利用者の状況	20
(5) 苦情受付件数と主な内容	23
(6) 介護事故件数	23
(7) 慰問・ボランティア状況	24
(8) 実習生受入れ状況	24
(9) 地域における広域的な取組	24

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	26
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	28
(2) 施設職員の配置状況	28
(3) 行事实施状況	29
(4) 利用者の状況	30
(5) 苦情受付件数と主な内容	32
(6) 介護事故件数	32
(7) 慰問・ボランティア状況	32

老健手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ	35
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所	37

(3) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	38
--------------------------------------	----

2. 事業運営

(1) 施設の開設	39
(2) 施設職員の配置状況	39
(3) 行事实施状況	40
(4) 利用者の状況	41
(5) 苦情受付件数と主な内容	44
(6) 介護事故件数	44
(7) 慰問・ボランティア状況	45
(8) 実習生受入れ状況	45
(9) 地域における広域的な取組	45

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所

手稲あんじゅ 居宅介護事業所・

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1. 重点推進課題の実施報告

(1) 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	47
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所 ・手稲あんじゅ指定居宅介護事業所	49
(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	50

2. 事業運営

(1) 事業所・センターの開設	51
(2) 施設職員の配置状況	51
(3) 介護予防センター事業実施状況	52
(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	56
(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	56
(6) 訪問介護事業 訪問時間数	56
(7) 訪問介護事業内研修	57
(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容	58
(9) 介護予防事業 実施回数及び参加人数	58
(10) 苦情受付件数と主な内容	58
(11) 介護事故件数	58
(12) 地域における広域的な取組	58

特養音更

1. 重点推進課題の実施報告

(1) 特別養護老人ホーム ロータス音更	61
(2) ロータス音更（介護予防）通所介護事業所 ・認知症対応型通所介護事業所	63

2. 事業運営

(1) 施設の開設	65
(2) 施設職員の配置状況	65
(3) 行事实施状況	66
(4) 利用者の状況	69
(5) 苦情受付件数と主な内容	72
(6) 介護事故件数	72

(7) 慰問・ボランティア状況	73
(8) 実習生受入れ状況	73
(9) 地域における広域的な取組	73

老健音更

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 あんじゅ音更	76
(2) あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所	78
(3) あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	80
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	82
(2) 施設職員の配置状況	82
(3) 行事实施状況	83
(4) 利用者の状況	85
(5) 苦情受付件数と主な内容	88
(6) 介護事故件数	88
(7) 慰問・ボランティア状況	89
(8) 実習生受入れ状況	89
(9) 地域における広域的な取組	89

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所	91
2. 事業運営	
(1) 事業所の開設	93
(2) 施設職員の配置状況	93
(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	94
(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	94
(5) 地域における広域的な取組	94

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営

(1) 法人の開設

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和 63 年 6 月 23 日に社会福祉法人として設立した。

概要は、次のとおり

法人名称	社会福祉法人 手稲ロータス会
法人所在地	札幌市手稲区稲穂 5 条 2 丁目 6 番 5 号
事業内容	社会福祉事業 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 第二種社会福祉事業 老人デイサービス事業・老人短期入所事業・生活困難者に対して、無料又は低額な費用で介護保険法に規定する介護老人保健施設を利用させる事業・老人居宅介護等事業・障害福祉サービス事業・認知症対応型共同生活介護事業・移動支援事業 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置の事業
職員数	403 名（正職員:162 名、契約職員:85 名、パート職員:156 名）H31.3.31 現在

(2) 寄付金品の状況

寄付金件数	4 件	寄付金総額	210,000 円
-------	-----	-------	-----------

物品名	数量	物品名	数量
食品類（いも、白菜等）	7 箱	車椅子（普通型）	1 台
飲料類（缶ジュース、缶コーヒー）	2 箱	ポータブルトイレ	2 台
座位用クッション	3 個	雑巾（90L 容量）	2 袋

(3) 理事会 平成30年度 理事会開催状況

開催年月日		出席理事数 (定数9人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
第1回	H30.4.20	7人	1人	1 「特別養護老人ホーム手稲ロータス移転新築工事」建設工事業務の委託契約 2 あんじゅ音更施設長の選任 3 規程改正
第2回	H30.6.14	7人	1人	1 監事候補者の選任 2 就業規程改正及び業務管理体制整備規程の制定 3 車輛の購入(手稲ロータス)
第3回	H30.8.4	8人	2人	1 第三者委員の選任(決議の省略) 2 評議員選任・解任委員会委員の選任(同上)
第4回	H30.9.28	8人	2人	1 評議員候補者の選任 2 非常勤職員就業規程の改正 3 介護アシスタントの創設及び諸規程の改正 4 特養手稲ロータス移転新築に係る入札の実施 5 特養音更におけるICT導入について
第5回	H30.11.29	8人	2人	1 臨時評議員会の招集 2 特養手稲ロータス追加工事 3 特養手稲ロータス介護用ベッド等の購入契約 4 車両の購入(あんじゅ音更) 5 音更施設隣接地の取扱いについて
第6回	2019.3.29	8人	2人	1 平成30年度 補正予算 2 旧手稲ロータス新棟部分の改修・組織変更・公印規程改正 3 2019年度 事業計画(案) 4 2019年度 当初予算(案) 5 規程改正(就業規程、給与規定、非常勤就業規程、経理規程) 6 法人本部事務局長の選任 7 新給与制度改正方針 8 音更町地域包括支援センターの委託事業への応募

(4) 評議員会 平成30年度 評議員会開催状況

開催年月日		出席評議員数 (定数10人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
定 時	H30.6.29	10人	1人	1 平成29年度 決算 2 監事の選任
第1回 臨 時	H30.12.7	7人	2人	1 役員等報酬規程の改定

(5) 監査及び外部評価

ア 法人監事による監査

監査年月日	実施監査員氏名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H30.6.7	北市幹男	1 平成29年度決算の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成29年度事業報告についての確認	なし
		3 入所者預り金の管理	なし
		4 その他（苦情・事故報告）	なし
H30.9.20		1 平成30年度第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		2 入所者預り金の管理	なし
		3 平成30年度第一四半期の苦情・事故状況の確認	なし
H30.11.21	北市幹男 宮川 学	1 平成30年度上半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成30年度上半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		3 平成30年度上半期の苦情・事故状況の確認	誤薬と骨折が絶えないことから、防止の取組に努める必要がある。
2019.3.20		1 平成30年度12月末の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成30年度12月末現在（第3四半期）月次決算書の確認	なし
		3 平成31年度事業計画の確認	なし
		4 平成30年度10月～2月の苦情・事故状況の確認	誤薬については、防止の取組より減少しているが、転倒・骨折等が増加傾向にある。

イ 社会福祉法人に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
H30. 9. 18	札幌市保健福祉局 監査指導室 監査指導課	社会福祉法人 手稲ロータス会	【文書指導】 ・評議員会は理事会において評議員会の日時及び場所、議題等の決議を経てから招集すること。 ・特殊関係人等の要件を確認するため、役員改選の都度、最新の履歴書を徴すること。

ウ 社会福祉施設等に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
H30. 9. 18	札幌市保健福祉局 監査指導室 監査指導課	特別養護老人ホーム 手稲ロータス	【文書指導】 ・予定価格が100万円を超えるリース契約については、契約書を取り交わすこと。また、定期的に契約内容の見直しを行い、伺書を作成して法人の意思決定過程を明らかにすること。 ・事故防止について、札幌市に報告が必要な事故が発生した場合は、速やかに事故報告書を提出すること。
2019. 1. 17	十勝総合振興局 保健環境部社会福祉課事業指導係	介護老人福祉施設 ロータス音更	なし

エ 介護保険施設等に関する実地指導

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
2019. 1. 17	十勝総合振興局 保健環境部社会福祉課保険指導係	介護老人福祉施設 ロータス音更	なし

(6) 研修実施状況

ア 施設内研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
5月22日	新規採用職員研修	手稲ロータス全職員	各役職者	11名
6月28日	虐待・身体拘束防止について	手稲ロータス全職員	施設長	21名
7月27日	コンプライアンスについて	手稲ロータス全職員	施設長	17名
7月27日	食中毒予防について	手稲ロータス全職員	管理栄養士	18名
10月31日	感染症予防(嘔吐時の対応)について	手稲ロータス全職員	看護職員	30名
10月31日	事故防止について	手稲ロータス全職員	施設長	30名
11月28日	非常災害時の対応について	手稲ロータス全職員	部門長	17名
12月25日	認知症ケアについて	手稲ロータス全職員	施設長	20名
12月25日	プライバシー保護について	手稲ロータス全職員	施設長	20名
1月26日	事故防止について	手稲ロータス全職員	施設長	18名
2月27日	虐待防止について	手稲ロータス全職員	施設長	17名
3月29日	看取りについて	手稲ロータス全職員	施設長	20名
3月29日	緊急時の対応について	手稲ロータス全職員	看護副主任	20名
5月10日	認知症ケアについて(認知症及び認知症ケアに関する研修)	手稲ロータス通所	介護職員	15名
5月10日	KY演習(事故発生又は再発防止に関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員	15名
6月8日	個人情報保護について(プライバシーの保護の取り組みに関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員	17名
6月8日	KY演習(事故発生又は再発防止に関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員	17名
7月5日	非常災害時の対応に関する研修	手稲ロータス通所	生活相談員	17名
8月2日	コンプライアンスについて(倫理及び法令遵守に関する研修)	手稲ロータス通所	施設長	15名
9月18日	非常災害時の対応に関する研修	手稲ロータス通所	生活相談員	17名
10月11日	吐物処理について(感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員・看護職員	15名
11月8日	吐物処理について(感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員・看護職員	16名
12月6日	介護予防及び要介護度進行予防に関する研修	手稲ロータス通所	介護職員	18名
1月10日	職業倫理について(倫理及び法令遵守に関する研修)	手稲ロータス通所	介護職員	13名
2月7日	高齢者虐待防止に関する研修	手稲ロータス通所	介護職員	17名
3月14日	認知症ケアについて(認知症及び認知症ケアに関する研修)	手稲ロータス通所	介護職員	14名
3月14日	身体拘束廃止について(身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修)	手稲ロータス通所	介護職員	14名
合 計				479名

イ 施設内研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月25日	平成29年度事故・ヒヤリハット報告集計と分析	手稲ゆうゆう職員	事故対策委員	7名
5月30日	非常災害時の対応について	手稲ゆうゆう職員	主任	6名
6月26日	食中毒予防・熱中症予防について	手稲ゆうゆう職員	主任	6名
7月25日	認知症の理解について	手稲ゆうゆう職員	介護職員	6名
9月11日	コンプライアンス	手稲ゆうゆう職員	施設長	13名
9月26日	身体拘束について	手稲ゆうゆう職員	主任	6名
10月26日	高齢者虐待防止について	手稲ゆうゆう職員	副主任	6名
11月28日	感染症の予防と蔓延防止について	手稲ゆうゆう職員	主任	7名
12月1日	介護技術基礎研修	手稲ゆうゆう職員	手稲ロータス副主任・PT・OT	2名
12月13日	介護技術基礎研修	手稲ゆうゆう職員	主任	5名
1月30日	個人情報・プライバシーの保護について	手稲ゆうゆう職員	主任	7名
2月19日	排せつケア勉強会	手稲ゆうゆう職員	主任	5名
2月25日	記録の書き方について	手稲ゆうゆう職員	主任	7名
3月27日	緊急時の対応について	手稲ゆうゆう職員	主任	7名
合 計				90名

ウ 施設内研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
5月30日	介護保険制度改正について	手稲あんじゅ全職員	主任相談員	18名
6月6日	福祉車両の取り扱い方法について	手稲あんじゅ全職員	トヨタハートフルプラザ札幌、ネットヨタ道都(株)	30名
6月20日	新規採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	9名
6月25日	感染症(食中毒について)	手稲あんじゅ全職員	主任管理栄養士	25名
6月27日	新規採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	5名
7月23日	火災について	手稲あんじゅ全職員	札幌市手稲消防署予防課	18名
8月27日	介護事故防止について	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	20名
8月31日	介護事故防止について(8月27日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	22名
9月26日	感染症予防(インフルエンザ・ノロウイルス)について	手稲あんじゅ全職員	看護主任	26名
10月1日	感染症予防(インフルエンザ・ノロウイルス)について(9月26日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	看護主任	26名
10月1日	新規採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	3名
10月19日	腰痛予防について	手稲あんじゅ全職員	ウイズ鍼灸治療院	21名
10月26日	腰痛予防について(10月19日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	ウイズ鍼灸治療院	32名
11月2日	腰痛予防について(10月19日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	ウイズ鍼灸治療院	23名
12月6日	事故防止について	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	25名
12月10日	事故防止について(12月6日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	27名
12月19日	褥瘡予防について	手稲あんじゅ全職員	札幌厚生病院 皮膚・排泄ケア認定看護師	46名
2月13日	身体拘束廃止について	手稲あんじゅ全職員	支援相談員	25名
2月15日	身体拘束廃止について(2月13日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	支援相談員	12名
3月15日	高齢者虐待について	手稲あんじゅ全職員	主任相談員、介護支援専門員	23名
3月20日	高齢者虐待について(3月15日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	主任相談員、介護支援専門員	27名
合 計				463名

エ 施設内研修(手稲あんじゅ居宅・訪問介護)

実施日	内 容 (居宅支援)	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月13日	平成30年度介護保険制度改正について	介護支援専門員	居宅支援部門長	5名
5月11日	介護支援専門員の倫理について	介護支援専門員	居宅支援副主任	3名
6月8日	接遇について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
7月12日	共生型サービスについて	介護支援専門員	介護支援専門員	5名
8月10日	緊急時の対応について	介護支援専門員	居宅支援副主任	5名
9月14日	安全管理について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
10月12日	医療連携について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
11月30日	リスクマネジメントについて	介護支援専門員	居宅支援副主任	3名
12月14日	他職種連携について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
1月14日	アンケートについて	介護支援専門員	居宅支援部門長	4名
2月8日	ターミナルケアについて	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
3月14日	高齢者虐待について	介護支援専門員	居宅支援部門長	4名
4月14日	ヘルパーのできること、できないことについて	訪問介護職員	サービス提供責任者	7名
5月9日	新しい総合事業について	訪問介護職員	管理者、サービス提供責任者	8名
6月9日	感染症予防対策について	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
7月10日	身体介護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	10名
8月9日	身体介護(清拭・入浴)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
9月11日	生活援助(掃除・調理)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	11名
10月10日	接遇とプライバシー保護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
12月21日	身体介護(排泄・体位変換)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	10名
1月23日	事故防止対策について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
2月9日	認知症ケアについて	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
3月9日	今年度のまとめと自己評価、来年度の取り組み	訪問介護職員	管理者、サービス提供責任者	12名
合 計				161名

オ 施設内研修(ロータス音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月4日	感染予防対応方法、事故の傾向と対策、身体拘束の指導内容	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会、事故防止対策委員会、身体拘束委員会	35名
4月9・10	新人研修	新人職員	各部門、施設向上研修委員会	9名
5月22日	指ヨガ	ロータス音更全職員	作業療法士	64名
6月13日	ポジショニング研修	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	18名
6月27日	AED実技、緊急時対応研修	ロータス音更全職員	音更消防署員、施設向上研修委員会	40名
7月10日	AED実技、緊急時対応研修	ロータス音更全職員	音更消防署員、施設向上研修委員会	43名
8月23日	避難訓練(夜間想定)	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会・音更消防署員	28名
9月19日	腰痛予防	ロータス音更全職員	ウィズ鍼灸治療院	32名
10月22・23	新人研修	新人職員	各部門、施設向上研修委員会	4名
10月30日	施設内事故の統計と傾向、危険予知トレーニング	ロータス音更全職員	事故防止対策委員会	34名
11月27日	介護施設における感染症対策	ロータス音更全職員	帯広厚生病院 感染管理認定看護師	44名
2月26日	施設での口腔ケア	ロータス音更全職員	つがやす歯科医院 歯科医師	26名
3月25日	避難訓練(日中想定・地震想定)	ロータス音更入所職員	施設向上研修委員会	24名
合 計				401名

カ 施設内研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月25日	接遇研修会	あんじゅ音更全職員	平成29年度接遇委員会	43名
5月23日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	45名
30日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	36名
6月27日	感染予防研修「手洗いについて・食中毒について」	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	50名
7月18日	歯科医から見た嚥下機能と口腔ケアについて	あんじゅ音更全職員	つがやす歯科医師	41名
8月22日	身体拘束について	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	40名
9月26日	成年後見制度について	あんじゅ音更全職員	音更町社会福祉協議会 社会福祉士	50名
10月24日	指ヨガと肩こり体操	あんじゅ音更全職員	研修委員会・ロータス音更 作業療法士	42名
11月28日	インフル・ノロウィルス・吐物処理について	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	51名
12月26日	体操の演習、他部署との交流	あんじゅ音更全職員	研修委員会	40名
1月23日	ヒヤリハット報告について、グループワーク	あんじゅ音更全職員	医療事故防止委員会	44名
2月27日	身体拘束の体験	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	40名
3月27日	介護保険制度改訂による現状と今後の展開	あんじゅ音更全職員	事務長・通所主任・支援相談員	52名
合 計				574名

キ 施設外研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月24日	知ると得する社会人としての知識	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
7月3日	看取るということへチームアプローチ編～	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
7月4日	施設職員スキルアップ講座(新任職員編)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月19日	リスクマネジメントの知識と組織体制	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
7月27日	ニューパワー全体セミナー交流会	介護職員	札幌市社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月1日	看護師専門研修	看護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月23日～8月24日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月28日	アンガーマネジメント研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月13日	現場で役立つ医療知識向上研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
10月20日～10月21日	社会福祉士実習指導者講習会	生活相談員	北海道社会福祉士会	手稲ロータス	2名
9月14日～10月30日	認知症介護実践研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	2名
10月11日～11月8日	ユニットリーダー研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
1月11日	薬の知識	介護職員	介護労働安定センター	手稲ロータス	1名
1月30日	北海道介護ロボットフォーラム	生活相談員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
2月19日～2月28日	相談支援従事者研修	生活相談員	北海道地域ケアマネジメントネットワーク	手稲ロータス	1名
3月19日	ケアマネジメントの基礎とアセスメント	生活相談員	介護支援専門員連絡協議会	手稲ロータス	1名
3月5日	介護のための医学の基礎知識	介護職員	介護労働安定センター	手稲ロータス	1名
7月12日～7月13日	北海道デイサービスセンター研究協議会	管理者・介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	2名
7月26日	人が人をケアするという事	介護職員	札幌シニア機構	手稲ロータス通所	1名
10月25日	認知症ケアスキルアップ研修	介護職員	札幌シニア機構	手稲ロータス通所	1名
10月30日～10月31日	全国老人福祉施設研究会議	介護職員	全国老人福祉施設協議会	手稲ロータス通所	1名
11月17日～11月18日	介護福祉士実習指導者講習会	介護職員	北海道介護福祉士会	手稲ロータス通所	1名
12月1日～12月2日					1名
合 計					25名

ク 施設外研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
6月12日	認知症の理解	介護職員	介護労働安定センター	手稲ゆうゆう	1名
8月27日	平成30年度 北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)	GH副主任	北海道社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
2月27日～2月28日	認知症対応型サービス事業管理者研修	部門長	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
合 計					3名

ケ 施設外研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月12日	H30改定にて、訪問・通所リハに求められているものとは?	リハビリ主任	全国デイ・ケア協会	手稲あんじゅ	1名
7月12日	事故予防と緊急時対応研修	介護職員	お茶の水ケアサービス学院	手稲あんじゅ	1名
7月23日	摂食及び嚥下に関する基礎研修	介護職員	お茶の水ケアサービス学院	手稲あんじゅ	1名
合 計					3名

コ 施設外研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月24日	平成30年度札幌市介護支援専門員連絡協議会全体研修会	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	1名
7月4日	介護報酬改定に狙い・今後の動向を理解して	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会西区支部	手稲あんじゅ居宅	2名
8月3日	ケアマネジメント関連制度改正への具体的対応	介護支援専門員	社会福祉法人パートナー	手稲あんじゅ居宅	1名
8月9日	他事業所との事例検討会	介護支援専門員	宮の森居宅介護支援事業所	手稲あんじゅ居宅	2名
8月27日	札幌市ケアマネジメント能力向上研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
9月20日	認知症の状態にある人の思いを出せる場、活躍できる場	介護支援専門員	注文をまちがえるレストランin石狩実行委員会	手稲あんじゅ居宅	1名
9月20日	札幌市手稲区ケアマネジメント能力向上研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
10月18日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	手稲区第1・2地域包括支援センター	手稲あんじゅ居宅	2名
10月25日	高齢者虐待に関する座談会	介護支援専門員	手稲区第1・2地域包括支援センター	手稲あんじゅ居宅	1名
11月13日	高齢者虐待防止関係職員研修	介護支援専門員	札幌市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	手稲あんじゅ居宅	1名
11月15日	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲区支部定例会	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	4名
11月21日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	手稲区第1・2地域包括支援センター	手稲あんじゅ居宅	1名
12月10日	平成30年度第1回札幌市介護支援専門員指導者研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
12月10日	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲区支部定例会	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
12月11日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	手稲区第1・2地域包括支援センター	手稲あんじゅ居宅	2名
12月19日～12月20日	主任介護支援専門員更新研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
1月22日～1月24日	主任介護支援専門員更新研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
2月15日～2月16日	主任介護支援専門員更新研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
2月21日	終末期の事例(がん等)のケアマネジメント	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	3名
3月12日	薬剤師手稲区支部介護支援専門員連絡協議会手稲区支部合同研修会	介護支援専門員	札幌市薬剤師会手稲区支部在宅医療委員会札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
合 計					39名

サ 施設外研修(ロータス音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月23日～5月24日	ユニットリーダー研修	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
6月9日～9月29日	食・口腔・栄養の専門スタッフ養成コース	介護職員2名	医療法人秀和会 つがやす歯科医院	ロータス音更	2名
6月15日	春期職域別(栄養士)専門研修会	管理栄養士	公益社団法人 北海道栄養士会	ロータス音更	1名
6月29日	介護部会研修	介護職員3名	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
7月6日	管内職員研修会	主任相談員・介護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
7月12日～7月13日	平成30年度北海道デイサービスセンター協議会研修	相談員	北海道デイサービスセンター協議会	ロータス音更	1名
7月20日	デイサービス部会研修会	介護職員3名	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
7月21日	平成30年度介護報酬改定(栄養関係)に関する伝達研修会	管理栄養士	公益社団法人北海道栄養士会	ロータス音更	1名
7月26日～7月27日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員3名	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	3名
8月3日	腰痛予防対策講習会	介護職員	中央労働災害防止協会	ロータス音更	1名
8月21日～8月22日	看護師専門研修	看護師	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月22日	平成30年社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会	施設長	北海道社会福祉法人経営者協議会	ロータス音更	1名
8月29日～8月30日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅)	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月31日	平成30年特別養護老人ホーム経営セミナー	事務長	独立行政法人福祉医療機構	ロータス音更	1名
9月1日	ふまねっとインストラクター3級 養成講習会	介護職員	認定NPO法人 ふまねっと	ロータス音更	1名
9月4日～9月7日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
9月13日	平成30年度感染症予防研修会	介護職員	北海道帯広保健所	ロータス音更	1名
9月20日～9月21日	職場研修担当者(OJT)養成研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月3日	介護職外国人材活用セミナー	事務長	職業訓練法人キャリアバンク職業訓練協会	ロータス音更	1名
10月16日～10月24日	認知症介護実践リーダー研修	介護職員	社会福祉法人幸清会	ロータス音更	1名
10月17日	エルダー・メンター制度導入支援研修	介護主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月18日 10月19日	介護職員専門研修Ⅱ	介護職員2名	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
10月18日～10月19日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理者)	主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月23日	安全運転管理者講習	事務長	北海道釧路方面公安委員会	ロータス音更	1名
10月24日～10月25日	相談援助職員専門研修	副主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月26日	相談員部会研修	主任相談員、副主任相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
11月7日	平成30年度認定調査員現任研修	副主任相談員	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
11月8日	平成30年度認定調査員現任研修	主任相談員	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
11月16日	ユニットケア研修フォローアップ研修2018	統括介護主任・ユニットリーダー	北海道ブロックユニットケア連絡会	ロータス音更	2名
11月16日	平成30年度デイサービス部会第2回研修会	通所主任、介護職員3名	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	4名
11月26日	平成30年度 共済業務新任者研修会	事務長	北海道民間社会福祉法人事業職員共済会	ロータス音更	1名
11月27日～11月30日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
12月4日～12月7日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	ロータス音更	1名
1月18日	社会福祉法人施設長研修セミナー	施設長	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
1月22日	音更町医療・介護連携推進関係者研修会	主任相談員・通所相談員	音更町	ロータス音更	2名
2月1日	結核医療研修会(平成30年度DOTS事業)	看護主任・看護副主任	北海道帯広保健所	ロータス音更	2名
2月15日	相談員部会研修	主任相談員、副主任相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
2月16日	平成30年度デイサービス部会第3回研修会	通所主任、介護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
2月18日	平成30年度十勝管内認知症疾患医療センター医療連携協議会	主任相談員	大江病院認知症疾患医療センター・北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
3月5日	平成30年度第2回特定給食施設等栄養管理担当者講習会	管理栄養士	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
3月6日	介護職員研修会(キャリアパス支援事業)	介護職員4名	帯広大谷短期大学	ロータス音更	4名
3月8日	平成30年度帯広市認定調査員研修会	主任相談員・通所相談員	帯広市	ロータス音更	2名
合 計					64名

シ 施設外研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
6月7日～6月8日	新任介護職員研修(6)帯広	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
6月22日	管理者向けハラスメント防止セミナー	入所部門長	北海道民間社会福祉事業職員共済会	あんじゅ音更	1名
7月2日～7月3日	チームで取り組む転倒・骨折予防～私たちが見逃している事・出来ること～	介護職員2名、看護職員	北海道老人保健施設協議会	あんじゅ音更	3名
7月21日	介護報酬改定(栄養関連)の概要～介護・医療間の栄養連携の推進に向けて～	管理栄養士	公益社団法人北海道栄養士会	あんじゅ音更	1名
7月26日～7月27日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月2日～8月3日	新任相談援助職員研修	支援相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月29日～8月30日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月20日～9月21日	職場研修担当者(OJT担当者)養成研修	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
10月3日～10月4日	メンタルヘルズ研修	リハビリ副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
10月17日	エルダー・メンター制度導入支援研修	介護主任、通所主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
10月18日～10月19日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職員コース)	副主任相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
10月18日～10月19日	介護職員専門研修Ⅱ	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
1月15日	リスクマネジメント研修	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
1月29日	新たな人材確保・定着の考え方	事務長	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	あんじゅ音更	1名
1月30日	避難確保計画作成の手引き	事務長	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	あんじゅ音更	1名
2月18日	地震BCP訓練体験セミナー	リハビリ副主任	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	あんじゅ音更	1名
合 計					19名

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局

1 重点推進課題の実施報告

(1) 法人本部事務局

社会や制度の変化に応じた持続可能な事業経営と、仕事と生活が両立する職員の働きやすい職場環境づくりをめざす。また、各事業所が専門性、独自性を発揮しつつ、法人が1つの組織体として機能する体制を確保する。これらを通して法人と職員が成長する組織づくりに努める。

《重点推進課題》

1. 特養手稲ロータスの移転新築

手稲ロータス移転新築準備室とともに、新施設の建設、平成31年度開業を準備する。行政、金融機関等との調整を行う。

【結果】

関係機関と調整を行い、平成30年3月30日付で札幌市から新築移転計画の承認を得た。平成30年4月20日に入札を行い、同4月24日に(株)宮川建設と工事請負契約を締結した。

新施設は、平成30年5月1日着工し、平成31年3月14日には建設工事が終了し、4月20日に引渡しを受け、5月1日から供用を開始した。総事業費は、12億8百万円である。

2. 新たな給与・人事評価制度の構築

職員の能力、職責、仕事の成果に応じた新たな給与制度及び給与制度にリンクした人事評価制度の構築へ向けて準備を進める。

【指標・評価方法】

- ① 新たな給与表の平成31年度実施を目標に職位、職種に応じた給与表を作成する。平行して、現行104日の年間休日数を110日に増加することを目指す。
- ② 目標管理を組み合わせた新たな人事評価の仕組みを試行実施に向けて整える。

【結果】

- ① 新たな給与表について、2019年7月1日実施を目途に、準備を進めている。また、2019年4月1日から、年間休日を110日に変更をした。
- ② 人事評価制度については、引き続き実施に向け準備する。

3. 内部統制システムの構築

平成31年度から導入される会計監査人に備え、法人の内部統制(ガバナンス)システムの

構築に向けた準備を進める。

【指標・評価方法】

- ① 業務実態の把握を行い、施行済みの規程・規則の見直し、または業務手順の再構築を行う。
- ② 業務の適正及び効率性を確保するための内部監査体制を整え、職務執行状況等を定期的に監査する。

【結果】

- ① 業務実態の把握をしてきたが、規程等の見直し、業務手順の再構築までは進めることができなかった。次年度、継続して実施する。
- ② 業務の適正及び効率性を確保するための内部監査体制を整えことは、今年度は困難であった。

特 養 手 稻

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

特別養護老人ホームで生活を送る一人ひとりの自立を考え、その人らしい安心して穏やかに生活できるケアを目指していく。

(1)特別養護老人ホーム 手稲ロータス

《重点推進課題》

1. 個別ケアについての重要性の理解と実践

個別ケアの理解について職員の育成に努める。利用者一人ひとりの生活リズムを把握し、個別ケアの実践を行う。また、職員個々の介護技術向上を含め、平成31年度の移転新築に向けた準備も進めていく。

【指標・評価方法】

①個別ケアについての理解を深める

- ・ ユニットリーダーを中心に施設内研修及び勉強会の開催
- ・ 生活歴（生い立ち、趣味、嗜好等）の把握（担当：相談員、介護支援専門員）
- ・ 利用者個々の情報収集（担当：居室担当）
- ・ 外部研修への参加

②食事・口腔ケアについて

- ・ 食事についての基礎（食事姿勢及び環境、適切な介助方法等）の習得
- ・ 口腔ケアについての基礎（回数、場所、介助方法等）の習得
- ・ 看護職員を中心にした誤嚥性肺炎予防

③入浴について

- ・ 個々に合わせた入浴方法の検討（担当：ユニットリーダー・機能訓練指導員）
- ・ 個別入浴の実践

④機能維持・向上について

- ・ 残存機能を活かした個別の介助方法習得（担当：ユニットリーダー・機能訓練指導員）
- ・ 看護職員、管理栄養士を中心とした褥瘡予防（皮膚状態、栄養状態の把握及び適切な体位交換の実施等）

⑤看取り介護について

- ・ 利用者及びご家族の希望に沿った看取り介護の実施
- ・ ご家族との調整及び支援（担当：相談員、介護支援専門員）
- ・ ユニットリーダー及び看護職員を中心としたグリーフケアの実施

【結果】

- ①・3グループに分かれてのグループケアを実施。画一的なケアから個別ケアに移行できた部分もあったが、情報の共有意識の統一ができていないこともあり完全な個別ケアには至らなかった。
 - ・入居者の生活歴について、入所時の情報収集の他、入所後も適時情報収集した。
 - ・外部研修に参加し相談援助、ユニットリーダー研修ではユニットの考え方を学んだ。
- ②・食事提供時間、姿勢について工夫できたこともあったが、職員人数が少ない日もあり画一的なケアから完全な個別ケアには至らなかった。
 - ・誤嚥性肺炎で入院するケースもあり、予防意識は高まった。
- ③・1対1での入浴は定着された。
 - ・個浴での入浴は職員同士の練習に留まり、入居者をモデルとした実践まではできなかった。
- ④・PT・OTの指導の下に介助方法習得ができた。
- ⑤・看取り介護を行うにあたり、入居者及び御家族の意向に基づいて主治医と連携を図りながら実施した。
 - ・経験や知識不足から、ケアの方向性を提案しきれない部分があった。

2. 移転新築に向けた準備

平成31年度の移転新築に向け、スムーズな移転を目指し関係各所との調整を行っていく。

【指標・評価方法】

- ・定期的な建設委員会の開催
- ・家族会の運営（ご家族の希望確認及び情報共有等）
- ・地域に向けた移転新築内容の周知等、説明会の実施

【結果】

- ・建設委員会の実施
- ・行事の後に家族会を実施し、移転新築の進行状況説明、意見の聞き取りを実施した。
- ・地域の町内会役員に対して、新施設の見学会等を実施した。

(2)手稲ロータス通所介護事業所

デイサービスでの活動を通じて、利用者自身が『元気になる』実感を得られることで、在宅生活継続に繋がるよう支援する。

《重点推進課題》

1. 個別ケアの推進

利用者のニーズに応じたサービス提供となるように、利用者へのケアを統一した方法で継続的に行うことができる体制を構築する。

【指標・評価方法】

- ①担当職員が中心となって、情報の発信、ケアの実践、振り返りを行うことができるように、通所介護計画作成の担当制を導入する。

【結果】

- ①常勤職員4名にて通所介護計画作成の担当割り振りを実施。各月2名程度の担当人数として作成し、各担当者にて他職員への情報発信を実施。ただ、期日までに作成が間に合わず、生活相談員にて作成を行うケースもあり、作成に要する時間帯の確保について課題が残った。

2. 運動プログラムの見直し

前年度に実施したアンケートでは「足腰の力(歩行能力)へ効果がある運動」について要望があった。そのため、利用者の意向に応えられるよう運動プログラムの見直しや効果を図る工夫を目指す。

【指標・評価方法】

- ①歩行機能の維持・改善に向けて、より効果的な内容となるようにプログラム内容の見直しを行うと共に、運動器機能向上訓練、個別機能訓練の算定率向上を目指す。
- ②個別機能訓練による身体状況の変化を把握するため「バーセルインデックス」を使用する。

【結果】

- ①歩こう会(余暇時間での廊下歩行運動)の仕組みを変更し、利用者自身が目標設定や達成感を得られるよう工夫した。他プログラム内容については業務検討委員会で検討し試行を重ねた。運動器機能向上訓練・個別機能訓練については、利用者のニーズに基づき新たに10名の利用者が算定を開始し、算定回数も前年度に比べ増加。今後も利用者の在宅生活継続へ繋がるような機能訓練を提供できるように努める。
- ②機能訓練指導員を対象に「バーセルインデックス」に関する勉強会を実施し、平成30年4月よりバーセルインデックスの使用を開始。継続的に使用することができた。今後はバーセルインデックスの情報を通所介護計画へ具体的に繋げる工夫を進めていく。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・通所介護・第1号通所事業の運営

(1)施設の開設

第一種社会福祉事業としての特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第15条第3項に基づき、平成元年5月15日付で札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年5月26日付（札老第188号指令）で許可を受け、平成元年6月1日付で、「老人ホーム事業開始届」を札幌市に提出し受理された。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 特別養護老人ホーム 手稲ロータス
 施設 の 所 在 地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
 施設 の 種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 入 所 定 員 75名(うちショートステイ定員5名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 40名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H31.3.31 現在

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 護 ア シ ス タ ン ト	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	①		1	22	3	1		1	1					30 ①
	現員 (人)	1	1 ①	2	2	35 ⑦	7 ③	1		3 (3)	3 ②	1 ①	5 ⑤	4 ④	委 託	65 ②
通 所	基準数 (人)	1			1	6	1				1					10
	現員 (人)	1 (1)			3 (3)	15 ⑨	4 (④)	1 (1)		1 (1)	4 (④)	1 ①			委 託	30 ⑬

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	27	買い物外出	西友手稲店	5名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	6名
5月	13	母の日	施設内	51名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	9名
6月	1	開設記念行事	施設内	65名
	17	父の日	施設内	17名
	22	昼食外出	発寒イオン	4名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	1名
7月	4	バスレク	発寒イオン	4名
	11	個人外出	ケーズデンキ他	1名
	17	個人外出	発寒イオン	1名
	18	大運動会	施設内	67名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	5名
8月	5	夏祭り	施設内	66名
	21	個人外出	発寒イオン	1名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	5名
9月	15	敬老祝賀会	施設内	65名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	5名
11月	誕生日毎	誕生日会	施設内	9名
12月	1	学習発表会鑑賞	稲穂小学校	3名
	12	餅つき大会	施設内	65名
	25	クリスマス・忘年会	施設内	65名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	3名
1月	誕生日毎	誕生日会	施設内	12名
2月	3	節分	施設内	62名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	5名
3月	13	桃の節句	施設内	66名
	20	相撲大会	施設内	68名
	誕生日毎	誕生日会	施設内	7名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未 満 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 以 上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	0	1	2	2	1	4	3	3	16	66	97	84.8	82.2
女	0	0	2	6	7	17	13	8	53	70	98	87.2	87.8
計	0	1	4	8	8	21	16	11	69			86.7	86.5

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	0	2,542	2,196	2,196	6,934	3.95	3.66
女	1,215	1,302	1,872	8,280	5,923	18,592	3.88	3.82
計	1,215	1,302	4,414	10,476	8,119	25,526	3.90	3.79

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市				小樽市	石狩市	旭川市	合計
	西	手稲	白石	豊平				
男	0	12	1	0	2	1	0	16
女	3	42	0	1	4	2	1	53
計	3	54	1	1	6	3	1	69

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	2	6	8	16
女	5	19	23	6	53
計	5	21	29	14	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	15	1	0	0	0	16
女	48	1	0	1	3	53
計	63	2	0	1	3	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10年以上	合計
男	4	4	1	4	1	2	0	0	0	0	0	16
女	17	8	5	6	3	5	2	2	2	1	2	53
計	21	12	6	10	4	7	2	2	2	1	2	69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	5	4	3	4	0	0	16
女	0	0	0	3	15	9	20	3	3	53
計	0	0	0	8	19	12	24	3	3	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	1	1	2	9	1	2	0	16
女	0	1	2	8	19	13	9	1	53
計	0	2	3	10	28	14	11	1	69

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	1,960	2,085	1,974	2,079	2,054	1,918	2,021	1,937	1,991	1,928	1,796	2,066	23,809

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	17	0	0	0	0	3	0	4	3	2	0	0	0	0	29
女	49	1	4	0	0	26	0	5	3	3	0	0	3	0	94
計	66	1	4	0	0	29	0	9	6	5	0	0	3	0	123

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	精神科	合計
男	204	14	0	0	20	218
女	636	48	0	0	114	684
計	840	62	0	0	134	902

(重複掲載)

シ. 機能訓練実施状況(延人数)

内容	可動域訓練	筋力強化	平行棒内歩行訓練	平行棒内立位訓練	杖歩行訓練	歩行器歩行訓練	立ち上がり訓練	立位保持訓練	ホットパック	体操	立位バランス	介助歩行訓練	独歩	合計
男	984	971	27	52	0	230	1,510	1,310	0	193	67	22	170	5,536
女	1,309	1,300	180	180	69	978	2,530	2,341	0	248	178	632	238	10,183
計	2,293	2,271	207	232	69	1,208	4,040	3,651	0	441	245	654	408	15,719

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月														合計	前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	28	31		
入所利用延人数	1,960	2,085	1,974	2,079	2,053	1,917	2,021	1,937	1,991	1,928	1,800	2,068	23,813	24,427		
短期利用延人数	156	106	200	160	135	121	173	175	191	182	124	126	1,849	1,887		
1日平均人数	70.53	70.68	72.47	72.23	70.58	67.93	70.77	70.40	70.39	68.06	68.71	70.77	70.31	72.09		
入所率(%)	94.04	94.24	96.62	96.30	94.11	90.58	94.37	93.87	93.85	90.75	91.62	94.37	93.74	96.12		

セ. 入退所状況(人)

入所	4月														合計	前年合計
	家庭	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	5		
病院	1	0	0	0	1	1	2	1	1	0	2	2	11	10		
他施設	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	6	4		
合計	3	0	0	1	3	1	3	1	2	1	4	3	22	20		
退所	家庭	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
病院	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	2	0	9	11	
他施設	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	4	0	
死亡	1	1	0	1	2	1	0	1	1	1	1	1	0	10	10	
合計	3	2	0	1	5	1	0	1	3	5	3	0	24	21		

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	8	9	4	21
女	0	0	0	0	16	19	5	40
計	0	0	0	0	24	28	9	61

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額		
4月	7	83,840	11,977	1	1,812	1,812	3	8,645	47	42,931	1,032	137,228
5月	7	91,339	13,048	1	1,812	1,812	3	11,337	47	42,924	1,085	147,412
6月	7	88,205	12,601	1	4,523	4,523	3	11,459	50	43,229	1,032	147,416
7月	7	91,339	13,048	1	4,523	4,523	3	11,814	47	41,045	1,057	148,721
8月	7	91,339	13,048	1	4,523	4,523	3	12,758	46	38,416	1,044	147,036
9月	7	88,400	12,629	2	11,067	5,534	3	9,527	44	28,691	813	137,685
10月	7	91,339	13,048	2	16,410	8,205	3	12,306	47	40,083	1,048	160,138
11月	8	88,400	11,050	2	15,204	7,602	3	10,612	49	42,294	1,017	156,510
12月	8	101,086	12,636	2	13,951	6,976	2	7,187	50	38,739	883	160,963
1月	8	101,086	12,636	3	25,270	8,423	2	6,580	51	40,843	895	173,779
2月	8	91,338	11,417	3	27,281	9,094	3	10,918	50	39,180	945	168,717
3月	8	100,306	12,538	3	26,775	8,925	3	10,967	50	43,878	1,035	181,926
合計	89	1,108,017	149,677	22	153,151	71,951	34	124,110	578	482,253	11,887	1,867,531

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	121	175	169	174	169	156	151	142	210	98	115	154	1,834	2,228
人数	180	250	211	246	243	218	213	203	281	134	146	204	2,529	2,944

ツ. 通所・第1号通所事業実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)				
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	運動器機能向上
4月	111	25	797	31.88	79.70	41	193	257	195	74	33	4	515	797	61	31
5月	109	27	844	31.26	78.15	44	190	277	221	75	33	4	554	844	68	27
6月	109	26	810	31.16	77.89	41	194	256	211	84	19	5	515	810	82	29
7月	109	26	828	31.85	79.62	53	187	273	207	93	11	4	532	827	98	35
8月	111	27	829	30.71	76.76	44	191	298	201	88	2	5	526	828	94	37
9月	111	25	654	26.16	65.40	44	158	223	168	56	2	3	400	649	75	29
10月	114	27	809	29.97	74.91	54	183	267	221	74	1	9	515	807	81	38
11月	118	26	817	31.43	78.56	45	174	286	213	90	0	9	546	817	87	37
12月	119	25	805	32.20	80.50	45	171	278	224	80	0	7	545	805	105	28
1月	119	25	800	32.00	80.00	44	163	268	230	83	5	7	553	799	111	37
2月	120	24	790	32.92	82.30	44	162	276	219	76	6	7	525	790	120	41
3月	117	26	857	32.97	82.41	46	176	305	233	81	8	8	584	853	119	36
合計	309	9,640	31,200	31.20	78.00	545	2,142	3,264	2,543	954	120	72	6,310	9,626	1,101	405
前年合計	311	9,866	31,730	31.73	79.31	523	2,149	3,284	2,683	886	323	9	6,420	9,859	918	335

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
入所	家族	元入居者からの問い合わせの電話連絡に対しての職員の対応が悪いという苦情。 対応策 ⇒ 対応を注意していく。	無	無
通所	利用者家族	デイサービスから帰宅後、紙パンツを着用していなかった。 対応策 ⇒ 入浴時や帰宅前のトイレ介助時には確認を行う。	無	無

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言 動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	5	15	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	5	15	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言 動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	1	0	12	8	40	9	0	0	0	0	0	0	70
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	通所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	1	0	13	8	40	9	0	0	0	0	0	3	74

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言 動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	短期	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	4
	通所	0	0	7	0	0	2	0	0	0	0	0	4	13
	合計	0	0	12	5	0	3	0	0	0	0	0	8	28

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	稲穂小学校	夏祭り	8/5	27名
		総合学習	7/20、11・3	72名
	稲雲高校	慰問(生徒会・合唱部・吹奏楽部)	10/13	67名
大学・専門学校関係	鹿光学習センター	夏祭り	8/4	1名
	吉田学園	夏祭り	8/4	1名
個人	個人ボランティア	話し相手、車椅子清掃等	不定期	4名
	個人ボランティア	ハーモニカ演奏	4/25	8名
	個人ボランティア	ハンドベル演奏	6/26・12/7	3名
クラブ関係	個人ボランティア	書道講師	毎月第2・4火曜日	8名
	個人ボランティア	フラワーアレンジメント講師・助手	6/12・10/4・1/18	6名
	個人ボランティア	パステルアート講師	10/15	2名
	個人ボランティア(めるへんさっぽろ)	華道	毎月第3土曜日	12名
	個人ボランティア(星氏)	俳句	毎月第2木曜日	12名
理美容	グレース金井	美容	第2火曜日(4月～11月)	8名
	ビューティーおくの	美容	毎月最終火曜日	36名
その他	ライリッシュ・オカリナ連盟	オカリナ演奏	6/25	10名
	チームどんどこ	歌、よさこい披露	6/23	10名
	手稲区女性ボランティア連絡会	縫い物他	毎月第2・4金曜日	72名
	ひかり家の教会	歌	8,9,11,2月	20名
	福寿会	夏祭り	8/4	10名
合計			延べ人数(団体)	270名
			" (個人)	68名
			" 合計	338名

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 30 . 4 . 9 ~ H 30 . 4 . 10	2	2	4	札幌医科大学	保険医療・作業療法学科	保健医療総論Ⅱ
H 30 . 8 . 20 ~ H 30 . 9 . 7	3	15	15	北海道社会福祉協議会		介護等体験
H 31 . 1 . 7 ~ H 31 . 1 . 11	5	5	5	ワーカーズコープ	介護職員初任者養成講座	初任者研修
H 30 . 10 . 1 ~ H 30 . 11 . 6	2	26	52	吉田学園	介護福祉学科	実習Ⅰ
H 30 . 7 . 2 ~ H 30 . 7 . 6	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 30 . 7 . 9 ~ H 30 . 7 . 13	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 30 . 8 . 2 ~ H 30 . 8 . 31	1	10	10	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 30 . 8 . 20 ~ H 30 . 8 . 31	1	10	10	文教大学	食物栄養学科	給食実習
H 30 . 10 . 1 ~ H 30 . 10 . 5	2		5	天使大学	栄養学科	給食実習
合 計	20	78	121			

(9) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

- ・札幌市立前田中学校職業体験受入
- ・札幌市立稲穂小学校交流(1日施設長)生徒受入
- ・保健・医療・福祉に係る地域啓発活動(手稲ふれあいフェスティバル)施設見学会受入
- ・施設開催行事(夏祭り)への地域開放及び模擬店の無償提供
- ・生活保護職業訓練受入(受入体制整備/H30年度は実績無し)
- ・小樽高等支援学校からの現場実習受入
- ・札幌医科大学からの見学実習受入
- ・ワーカーズコープからの見学実習受入(障がい者)

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告

(1)(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

利用者の個別のニーズを把握して、生活の質の維持・向上を図り、充実した生活を送れるよう支援する。また、利用者が日常で楽しみにしている食事と日々の運動を通して健康維持を図る。

《重点推進課題》

1. 利用者のニーズに合わせた「個別ケア」の充実を図る。

利用者がなじみの環境の中で安心して、充実した生活を送れるように、「個別ケア」の充実を図る。

【指標・評価方法】

- ① 利用者一人ひとりの生活習慣、趣味、嗜好、心身の状況等をアセスメントし、個別のニーズを把握する。
- ② 利用者の要望に沿った個別外出を実施する。

【結果】

- ① センター方式を利用し、アセスメントの見直しを計画作成担当者及び居室担当で実施した。新規利用者6名分も順次実施している。
- ② 6月からユニット毎に月1回個別外出を実施した。8月にはご家族とお墓参りに行く等、年12回実施することができた。

2. 食事と運動を通しての健康維持

利用者の楽しみのひとつである食事に変化を持たせ、免疫力が高まる献立を実施して健康維持を図っていく。

また、身体機能の維持・向上の為に利用者が楽しみながら参加できるような運動内容の見直しを図る。

【指標・評価方法】

- ① 旬の食材を取り入れた献立を提供する。
- ② 食器、盛り付け、色使い等を工夫し、五感で感じる環境作りをする。
- ③ お好み献立またはイベント食を毎月開催し、食事に変化を持たせる。
- ④ 日々の体操や運動のマンネリ化を防止し、利用者が楽しみながら参加できるプログラムを取り入れていく。

【結果】

- ① 季節を感じられるように、日々の食事や行事食に旬の食材を献立に取り入れた。また、免疫力が高まるような食材を積極的に取り入れ、健康維持を

図った。結果として、感染症の発生を予防することができた。

- ② 彩りに気を配り、美味しそうと感じられるように盛り付けを工夫した。
- ③ 利用者の要望を聞き取り、年9回のお好み献立を実施した。イベント食については、「ジンギスカン」「鯖缶のみぞれ鍋」等、年3回実施した。
- ④ 日常生活での運動等は個別のプログラムを実施し、身体機能維持に繋げる事ができた。また、9月の敬老祝賀会では、利用者と職員で歌と踊りを一緒に練習し、利用者が楽しく取り組めるように支援することができた。

5 (介護予防)認知症対応型共同生活介護の運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての認知症対応型共同生活介護については、介護保険法（平成9年法律123号）第70条の規定にもとづく同法第41条第1項の規定にもとづき、平成14年3月13日付で北海道知事に対し居宅サービス事業者指定申請を行い、平成14年4月1日付（石社福9001-10号）で指定を受けた。

認知症対応型通所介護については、介護保険法第78条の2第1項及び法第115条の11第1項の規定にもとづく法第42条の2第1項及び法第54条の2第1項の規定にもとづき、平成18年5月31日付で札幌市長に対し地域密着型サービス事業者指定申請を行い、平成18年7月1日付（札介保（指）第762号）で指定を受けた。

平成28年6月30日付（札介保（指）第11557号）利用者の減少により事業継続が困難となったため、廃止した。

概要は、次のとおり

施設名称	グループホーム手稲ゆうゆう
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
入所定員	9名×2ユニット 計18名
通所定員	一日につき3名

(2)施設職員の配置状況

2019.3.31 現在

		施設 長	管 理 者	計 画 作 成 担 当 者	介 護 職 員	計
入 居	現 員 (人)	(1)	1	(2)	16 ④	17 (5) ④

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	20	バスレク(もみじ)	食事処かかし・発寒イオン	7名
	25	バスレク(かえで)	北海道神宮・白鹿食堂	5名
		ショッピング 4回	トライアル前田店他	6名
5月	5	子供の日	手稲ゆうゆう	17名
	13	母の日	手稲ゆうゆう	16名
	18	バスレク(もみじ)	大倉山ジャンプ競技場	8名
	21	バスレク(かえで)	とんでん手稲前田店・農試公園	5名
		ショッピング 6回	ツルハドラッグ星置店他	6名
6月	1	開設記念祝賀会	手稲ゆうゆう	18名
	8	個別外出	ロイズ宮の沢店	2名
	14	バスレク(かえで)	白い恋人パーク	4名
	17	父の日	手稲ゆうゆう	18名
	19	バスレク(もみじ)	前田森林公園	6名
	26	個別外出	コメダ珈琲前田店	1名
		ショッピング 6回	イオン手稲山口店他	7名
7月	6	個別外出	サイゼリア前田店	1名
	12	個別外出	イオン発寒店	1名
	19	バスレク(かえで)	前田森林公園	6名
	27	バスレク(もみじ)	銭函寿司処大山	7名
		ショッピング 6回	トライアル前田店他	6名
8月	4	夏祭り	手稲ゆうゆう	18名
	7	七夕	手稲ゆうゆう	18名
	23	バスレク(もみじ)	発寒イオン	8名
	30	バスレク(かえで)	café&hall Matano	8名
		ショッピング 4回	スーパーアークス星置店他	4名
9月	15	敬老祝賀会	手稲ゆうゆう	17名
	20	バスレク(かえで・もみじ合同)	円山動物園	10名
	21	個別外出	クロスモール新発寒	1名
	24	十五夜	手稲ゆうゆう	17名
	27	個別外出	とんでん手稲前田店	1名
		ショッピング 6回	ビバホーム富丘店他	6名
10月	19	バスレク(かえで)	鮭鱗・五天山公園	7名
	23	バスレク(もみじ)	コーチャンフォー新川店	8名
	25	個別外出	ホームマック発寒店・そば処さくら	1名
		ショッピング 6回	ケーズデンキ発寒店他	6名
11月	7	個別外出	トライアル星置店・とんでん手稲前田店	1名
	16	外食バスレク(かえで)	洋食屋はるひ	8名
	22	外食バスレク(もみじ)	とんでん手稲前田店	9名
		ショッピング 4回	ダイソー星置店他	4名
12月	21	クリスマス・忘年会	ラ・メゾン・ド・ローゼス	18名
		ショッピング 1回	トライアル星置店他	1名
1月	3	新年会	手稲ゆうゆう	18名
	20	冬のイベント食	手稲ゆうゆう	18名
		ショッピング 1回	イオン手稲山口店	1名
2月	3	節分	手稲ゆうゆう	18名
	24	冬のイベント食	手稲ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	トライアル前田店・星置店他	2名
3月	3	ひな祭り	手稲ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	西友西町店他	2名
<通年>		誕生会 …………… 各利用者の誕生日に実施	手稲ゆうゆう	18名
		パン献立 …………… 毎月10日実施	手稲ゆうゆう	210名
		手作りおやつ …………… 毎月第2水曜日に実施	手稲ゆうゆう	211名
		お好み献立 …………… 毎月第4日曜日に実施	手稲ゆうゆう	212名
参加述べ人数				1,064名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	0	0	0	1	0	1	0	2	82	91	86.5	0.0
女	0	0	0	1	3	7	3	2	16	78	98	87.4	87.0
計	0	0	0	1	4	7	4	2	18			87.3	87.0

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	561	0	0	0	561	2.00	0.00
女	680	3,198	816	1021	145	5860	2.44	2.38
計	680	3759	816	1021	145	6,421	2.40	2.38

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市										合計
	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
女	0	2	0	0	0	0	0	0	1	13	16
計	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18

エ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	1	0	0	0	1	2
女	14	0	0	0	2	16
計	15	0	0	0	3	18

オ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10年以上	合計
男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
女	4	4	0	2	2	1	2	0	0	1	0	16
計	5	5	0	2	2	1	2	0	0	1	0	18

カ. 認知症の原因(人)

	脳血管障害	アルツハイマー	老年性	その他	合計
男	0	1	1	0	2
女	1	10	3	2	16
計	1	11	4	2	18

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
女	0	0	1	5	6	3	1	0	0	16
計	1	0	1	5	7	3	1	0	0	18

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	1	0	0	1	0	0	0	2
女	0	0	2	4	7	2	1	0	16
計	0	1	2	4	8	2	1	0	18

ケ. 入居利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
入所利用延人数	487	514	529	558	555	510	552	540	556	558	504	558	6,421	6,401
1日平均人数	16.23	16.58	17.63	18.00	17.90	17.00	17.81	18.00	17.94	18.00	18.00	18.00	18.00	17.53
入所率(%)	90.19	92.11	97.96	100.00	99.46	94.44	98.92	100.00	99.64	100.00	100.00	100.00	97.73	97.43

コ. 入退居状況(人)

入居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
病院	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
他施設	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	1
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	6	4
退居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	3
他施設	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	6	3

サ. 入居待機者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男		0	0	1	1	0	0	2
女		0	2	2	1	0	1	6
計		0	2	3	2	0	1	8

シ. 利用者減免状況

	入居減免額			合計
	通常減免		1件当平均	
	件数	金額		
4月	2	15,000	7,500	15,000
5月	3	26,850	8,950	26,850
6月	3	22,500	7,500	22,500
7月	3	26,850	8,950	26,850
8月	3	26,850	8,950	26,850
9月	3	22,500	7,500	22,500
10月	3	26,850	8,950	26,850
11月	3	22,500	7,500	22,500
12月	3	26,850	8,950	26,850
1月	3	26,850	8,950	26,850
2月	3	13,800	4,600	13,800
3月	3	26,850	8,950	26,850
合計	35	284,250	97,250	284,250

ス. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	40	45	51	50	49	38	45	52	42	35	35	32	514	437
人数	55	61	66	63	63	47	56	68	59	51	43	41	673	687

(5) 苦情受付件数と主な内容

0 件

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	1	2	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	2	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	9

(7) 慰問・ボランティア状況

	名前	内容	来訪日	延べ人数
慰問	札幌市立稲穂小学校(6年生)	総合学習	9月25日	10名
	札幌市立稲穂小学校(6年生)	総合学習	11月13日	10名
	オカリナ演奏	音楽演奏	2月25日	9名
ボランティア	吉澤勝人氏	習字	4月4日	8名
			合計延べ人数	37名

(8) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

・地域の小学校と総合学習での受け入れ

老 健 手 稻

老人保健施設 手稲あんじゅ
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ

介護保険制度の改正でより一層、老健施設の在宅復帰機能が明確になった現状を踏まえて、当施設での在宅復帰支援を持続的かつ充実した内容に向けた体制の強化を図る。同時に継続した在宅生活に向けた支援を展開するためには、在宅サービスやインフォーマルサービスは必要不可欠であることから、老健施設を中心に地域の社会資源が相互に結びつく架け橋としての機能が発揮できるように取り組む。

また在宅復帰支援の一方で、様々な理由により、入所期間の長期化が見込まれる入所者に対しての誤嚥や褥瘡など、健康に関する予防ケアが大きな課題と考えている。本年度は、それぞれの予防ケアに関するシステムを確立させ、入所者一人ひとりが「できていること」の維持、「できそうなこと」への喜びが感じられるように生活支援の方法や環境整備に努める。

《重点推進課題》

誤嚥予防対策の強化

誤嚥リスクのある入所者に対して、定期評価に基づく食事形態の変更などを実践しているが、画一的なケア方法になりがちな現状である。本年度は、さらに個別に応じた多職種協働による評価の仕組みとそれに基づくケア提供が可能となる体制を構築する。

【指標・評価方法】

専門職の意見をもとに誤嚥予防に関する評価ツールや方法を確立する。評価実施後は、より個別に応じたケア方法が抽出できるように、カンファレンスの機会などを活用して各専門職が協議する機会を設置する。

【結果】

誤嚥予防の評価ツールの確立には至らなかったが、専門職による個別評価をもとに他職種協働での的確な予防対策を実践する事ができた。その結果、誤嚥事故が前年度の7件から2件へと減少している。引き続き、個別性の高い誤嚥予防ケアを実施する。

褥瘡予防体制の構築

現在、褥瘡予防対策委員会が中心に体圧測定器を活用したブレイデンスケールによる評価で個別の褥瘡ケアの提供に働きかけしている。今後はその働きかけをさらに充実させるため、褥瘡予防に特化したケア計画の作成システムを確立する。

【指標・評価方法】

現在のリスクマネジメント方式を見直しながら、多職種協働による個別の褥瘡ケア計画の作成とそれに基づく予防ケアの提供と実践評価ができるシステムを構築する。

【結果】

褥瘡予防対策委員会を中心に、ケアグループとの連動で、褥瘡発生リスクが高い入所者の抽出や褥瘡ケア計画の作成等の一連の予防対策を組立、一部展開することができた。しかしながら未だ褥瘡ケア計画の確実な実行には課題も多く、全入所者に対する十分な褥瘡リスクマネジメントとは言い難い点を踏まえ、次年度の重点推進課題とした。

(2)手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

手稲あんじゅ通所リハビリテーション事業所は、利用者が住み慣れた地域や住まいで自立した生活を継続して送れるよう、心身状態に応じたより個別性の高いサービスを提供できる体制の構築を目指している。「長時間サービス」が心身負担となる利用者に対して実施している「短時間サービス」もその一つである。今年度より導入される「VISIT」に代表されるように、今後、通所リハビリテーション事業所に関しては、利用者個人々々への適切なリハビリによる心身機能の回復、維持を目指していく必要があり、それによって利用者の在宅生活がより充実したものになるように支援していかなければならない。利用者・家族の多様なニーズに応えながら、安心かつ満足できるサービスの提供に努めていく。

《重点推進課題》

1. 利用者の個性(心身状況等)を重視したグループケアの確立

昨年度、利用者ごとの個性の把握とそれに対して、どのようなアプローチを行い支援すべきかの検討を行なった。今年度はその結果に基づきグループ分けを行い、利用者が在宅での生活を継続できるような個性を重視したサービスの提供を行う。

【指標・評価方法】

グループケアに関して PDCA サイクルを行う。

【結果】

リハビリ職員の心身機能の評価の下、レクリエーション・コグニサイズ・回想法など利用者の希望を取り入れつつグループ分けを行い心身機能の維持向上を目指すことができた。

また、全利用者に対しケアプランの有効期間に合わせ3カ月に1度、カンファレンスを開催。その中で利用者個々の評価を行ない通所リハビリテーション計画書へ反映させることで、利用者のニーズにできる限り寄り添うケアへつなぐことができた。

下半期からは、個々の状態に合わせた運動を提供するため、レクリエーションの選択制の導入や、リハビリ職員作成の自主リハビリプログラムを使用した運動時間の提供を開始することができた。

次年度も、個々の運動や身体能力に合わせたプログラを充実させ、提供していきたい。

(3)手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

利用者が可能な限り、その居宅や地域において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、「心身機能」、「活動」、「参加」などにバランスよく働きかけ支援する。

《重点推進課題》

1. 利用者の活動と参加に焦点をあてた目標設定に努める

前年度の課題達成に向けて進行中につき、本年度も同様の重点推進課題に取り組むこととする。

訪問リハビリテーション利用者の利用目的は下記の2種類に分けられることが多い。

- ①一定期間訪問リハビリテーションが必要で、その後通所サービスや地域の社会での活動に移行し修了を目指すもの
 - ②通所が困難であり、訪問にて継続的なかわりが必要なもの
- このうち、①の一定期間後に修了を目指す利用者に対し、的確な目標、期間を設定し、居宅を含めた地域の中での自立支援に努める。

【指標・評価方法】

新規サービス利用開始時に、一定期間後に修了することができる可能性のある場合、利用者本人、家族、ケアマネージャーと目標、到達期間を具体的に話し合い、リハビリテーション計画書に反映させる。また、終了後に移行可能なサービスの検討も利用開始時から行っていく。

【結果】

新規利用者は1名のみであった。利用開始時に具体的な長期目標の設定を行なったが、目標到達期間が長期に及ぶ見込みであったため、修了見込み時期の検討を行なうことは出来なかった。今後、目標到達の目途がつき次第、サービス修了時期や他サービスへの移行の検討を行い、自立支援に努める。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人施設の設置については、介護保険法第94条の第1項の規程にもとづき、平成9年4月28日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成9年5月23日付で許可を受けた。

平成9年6月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。平成10年4月1日から直接処遇職員の配置を3.6:1から3:1とした。併せて、デイケア利用定員を20名から32名とした。また、平成15年4月15日付で訪問リハビリテーション事業所を開設した。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い居宅系サービスについては予防事業を開設した。

平成27年10月1日よりデイケア利用定員を32名から37名とした。

平成28年5月1日より通常サービス提供時間の他に3時間以上4時間未満の短時間デイケアを開始した。

平成28年8月1日より介護老人保健施設における「在宅復帰・在宅療養支援加算」を算定した。

概要は、次のとおり

施設の名 称	老人保健施設 手稲あんじゅ
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設の種 類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション(2単位) (介護予防)訪問リハビリテーション
入 所 定 員	90名(うち、(介護予防)短期入所療養介護空床利用)
通 所 定 員	37名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

2019/3/31 現在

		施設長 (医師)	事務長	事務員	支援 相談員	介護 職員	看護 職員	管理 栄養士	リハ ビリ 職員	介護 支援 専門員	薬 剤 師	介護 アシ スタ ント	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	21	9	1	1	1	1							36
	現 員 (人)	1 (1)	1	1	4	34 (5)⑫	9	1	7 (6)①	3 (3)	委 託	2 ②	5 ④		1 ①	3 ③	委 託	72 (12)⑮
通 所	基準数 (人)	1				4			1	1								7
	現 員 (人)	1 (1)			1	17 (4)⑪	3 ①		6 (6)	2 (2)		1 ①		1			委 託	32 (11)⑯
訪 問 リ ハ	基準数 (人)	1																
	現 員 (人)	1 (1)							6 (6)									7 (6)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3)行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	20	紅白歌合戦	1階食堂	90名
5月	13	母の日のお祝い	2階食堂、3階談話室	82名
	22	春のお食事会	各階食堂	90名
	29	あんしんお届け便	1階食堂	50名
6月	1	開設記念式典	1階食堂	90名
	5	外出デイ	イオン発寒ショッピングセンター	5名
	17	父の日のお祝い	2階食堂	8名
	19	外出デイ	星観緑地、パスコロ	6名
7月	26	演芸会	1階食堂	90名
	4	テラスDEカフェ	2階談話室	44名
	20	テラスDEカフェ	3階テラス	46名
8月	31	外出行事	手稲山ロイオン	8名
	4	手稲ロータス会夏祭り	施設内、駐車場	110名
	17	テラスDEビアガーデン	3階談話室	46名
9月	28	外出行事	とんでん手稲前田店	5名
9月	18	敬老お祝い	各階食堂	90名
10月	29	あんしんお届け便	1階食堂	50名
11月	15	入所者懇談会	1階食堂	46名
	20	ホームパーティー	3階談話室	46名
	25	ホームパーティー	2階食堂	44名
12月	6	冬のお食事会	各階食堂	90名
	25	クリスマス会	各階食堂	90名
2月	3	豆まき	2階食堂、3階談話室	90名
3月	14	春のお食事会	各階食堂	90名

(4) 利用者の状況

2019.3.31 現在

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	1	0	0	2	2	1	0	2	8	63	97	86.6	86.6
女	1	0	3	5	10	21	19	17	76	64	103	89.3	89.3
計	2	0	3	7	12	22	19	19	84			87.9	87.9

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平 均	前年平均
男	76	706	578	1,024	335	2,719	3.30	2.67
女	3,133	4,781	6,528	7,414	3,024	24,880	3.09	3.11
計	3,209	5,487	7,106	8,438	3,359	27,599	3.11	3.07

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市									小樽市	石狩市	合 計
	中央	北	豊平	清田	南	白石	西	東	手稲			
男	1	0	0	0	0	0	0	1	6	0	0	8
女	0	2	0	0	0	1	7	0	60	5	1	76
計	1	2	0	0	0	1	7	1	66	5	1	84

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合 計
男	0	0	3	5	8
女	5	16	45	10	76
計	5	16	48	15	84

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合 計
男	7	1	0	0	0	8
女	67	4	0	0	5	76
計	74	5	0	0	5	84

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合 計
男	6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
女	37	12	11	8	2	1	2	1	1	0	1	76
計	43	13	11	8	2	2	2	1	1	0	1	84

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	3	0	3	2	0	8
女	0	0	1	8	28	20	14	1	4	76
計	0	0	1	8	31	20	17	3	4	84

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	1	0	1	3	2	1	0	8
女	0	6	10	10	22	15	9	4	76
計	0	7	10	11	25	17	10	4	84

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,478	2,405	2,337	2,509	2,521	2,458	2,546	2,432	2,566	2,526	2,296	2,569	29,643

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	3	1	0	0	0	2	0	2	6	0		1	1	0	16
女	25	2	7	0	0	32	0	5	7	0	1	6	20	2	107
計	28	3	7	0	0	34	0	7	13	0	1	7	21	2	123

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	82	0	0	82
女	0	175	0	0	175
計	0	257	0	0	257

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期集中リハビリ	15	24	29	32	43	35	77	93	131	136	108	73	796
認知症短期集中リハビリ	12	0	0	0	12	10	12	0	12	22	24	8	112
合計	27	24	29	32	55	45	89	93	143	158	132	81	908

ス. 入所・短期利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
利用状況	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
入所利用延人数	2,479	2,405	2,338	2,510	2,523	2,458	2,549	2,432	2,568	2,536	2,298	2,594	29,690	30,208
短期利用延人数	136	142	167	202	178	162	158	182	171	159	161	135	1,953	1,448
1日平均人数	87.17	82.16	83.50	87.48	87.13	87.33	87.32	87.13	88.35	86.94	87.82	88.03	86.69	86.73
入所率(%)	96.85	91.29	92.78	97.20	96.81	97.04	97.03	96.81	98.17	96.59	97.58	97.81	96.33	96.37

セ. 入退所状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
入所	家庭	5	4	3	5	3	4	4	5	6	5	6	55	46
	病院	2	3	5	4	6	3	3	4	1	4	1	37	29
	他施設	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	6	1
	合計	7	7	9	10	10	7	8	9	7	9	7	98	76
退所	家庭	4	5	5	4	4	4	6	5	4	4	5	54	33
	病院	1	7	4	4	3	4	3	2	4	4	2	39	38
	他施設	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	合計	5	13	9	8	7	8	9	7	8	8	7	95	75

ソ. 入所待機者状況(人)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	1	3	2	0	1	7
女	6	3	2	3	3	17
計	7	6	4	3	4	24

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(介護予防)短期入所減免額			(介護予防)通所減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	5	186,510	37,302	0	0	0	63	217,735	3,456	404,245
5月	5	193,080	38,616	0	0	0	62	219,306	3,537	412,386
6月	5	159,070	31,814	0	0	0	61	189,256	3,103	348,326
7月	5	173,230	34,646	0	0	0	61	204,433	3,351	377,663
8月	5	193,380	38,676	0	0	0	68	208,612	3,068	401,992
9月	5	186,440	37,288	0	0	0	68	202,533	2,978	388,973
10月	5	207,210	41,442	0	0	0	66	228,268	3,459	435,478
11月	5	200,980	40,196	0	0	0	65	206,449	3,176	407,429
12月	5	207,370	41,474	0	0	0	65	206,677	3,180	414,047
1月	5	206,920	41,384	0	0	0	64	203,488	3,180	410,408
2月	5	187,620	37,524	0	0	0	66	201,954	3,060	389,574
3月	5	207,650	41,530	0	0	0	65	214,012	3,292	421,662
合計	60	2,309,460	38,491	0	0	0	774	2,502,723	3,233	4,812,183

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	321	342	340	359	371	351	343	330	380	338	322	381	4,178	2,809
人数	411	484	467	491	527	477	448	455	523	487	430	529	5,729	4,064

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)						
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴(介護)	入浴(予防)	食事	リハマネ加算	短期集中個別リハ	運動機能	送迎減算
4月	99	25	634.0	25.36	84.54	34	86	209.5	165.5	93.0	23.5	22.5	504	103	655	396	0	84	14
5月	98	27	696.5	25.80	92.87	31	106	212.0	187.5	113.0	21.0	26.0	538	115	710	446	0	101	6
6月	97	26	670.5	25.79	89.40	29	107	226.5	163.0	92.5	27.5	25.0	490	107	648	446	0	77	7
7月	98	26	651.5	25.06	86.87	23	120	225.0	144.0	82.5	32.5	24.5	499	124	665	430	0	88	10
8月	101	27	671.0	24.86	89.47	24	102	236.5	161.0	100.0	26.0	21.5	552	112	695	455	0	61	11
9月	106	24	649.0	27.05	86.54	27	108	229.0	151.5	95.0	20.5	18.0	522	111	677	450	0	67	16
10月	101	27	739.0	27.38	98.54	28	117	248.5	189.5	116.0	21.5	18.5	599	130	767	493	0	64	20
11月	103	26	666.5	25.64	88.87	25	107	233.5	165.0	98.5	27.0	10.5	540	118	692	443	0	57	19
12月	103	25	646.5	25.86	86.20	28	99	230.0	141.5	100.0	37.5	10.0	527	115	674	410	0	56	18
1月	104	25	621.5	24.86	82.87	23	104	221.0	136.0	98.5	24.5	14.5	498	112	650	402	0	51	27
2月	107	24	627.5	26.15	83.67	23	107	219.5	143.5	93.5	28.5	12.5	490	117	651	394	0	55	30
3月	99	26	687.0	26.43	91.60	25	101	250.5	167.5	96.5	31.5	15.0	559	109	713	430	0	62	22
合計	308	7,961	25.85	88.45	320	1,264	2,741.5	1,915.5	1,179.0	321.5	218.5	6,318	1,373	8,197	5,195	0	823	200	
前年合計	313	8,270	26.43	91.89	212	592	2,334.0	2,326.6	1,305.5	282.5	74.0	3,897	1,081	5,016	500	22	128	146	

※:利用率は通常規模の上限(750名/月)を基に計上しています。 ※:延べ人数は短時間利用者1名当たりを0.5名で計上しています。

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	11 (0)	11 (0)	11 (0)	10 (0)	9 (0)	9 (0)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	121 (0)
延べ人数	86	101	94	87	72	62	89	82	77	74	78	80	982
前年延べ人数	92	107	90	99	95	98	99	87	83	92	90	96	1,128

(5) 苦情受付件数と主な内容

件		内 容		第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者				
短期	家族	利用者へのサービス内容に関する苦情 対応策 ⇒ 申出者への謝罪、サービス内容の見直し、サービス内容の事前説明(本人、家族)		無	解決
訪問リハ	利用者	リハビリ提供時、担当者会議時の職員言動に関する苦情 対応策 ⇒ 申出者への謝罪、該当職員への指導		無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	10	1	14	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	28
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	10	1	14	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	28

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	3	7
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所リハ	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	4	1	0	1	0	0	0	0	0	4	10

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	39	1	301	22	7	10	9	1	7	3	0	57	457
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	通所リハ	0	0	6	1	1	0	4	2	0	0	1	12	27
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	39	1	307	23	8	10	13	3	7	3	1	73	488

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
団体				名
個人	鳥谷部敏昭	配膳、移動の介助、話し相手など	4/2～3/28	97名
	札幌市手稲区社会福祉協議会	手稲ロータス会夏まつりの模擬店や介助	8/4	7名
慰問関係	タンネコール	演芸会(女性三部合唱)	6/26	14名
	札幌市立手稲中央小学校3年生	手稲ロータス会夏祭り(花笠音頭)	8/4	31名
合 計			延べ人数(団体)	0名
			〃 (個人)	97名
			〃 (慰問)	45名
			〃 合計	142名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 30 . 4 . 16 ~ H 30 . 4 . 19	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 4 . 23 ~ H 30 . 4 . 26	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 5 . 7 ~ H 30 . 5 . 10	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 5 . 14 ~ H 30 . 5 . 17	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 5 . 21 ~ H 30 . 5 . 24	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 5 . 28 ~ H 30 . 5 . 31	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 6 . 4 ~ H 30 . 6 . 7	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 6 . 11 ~ H 30 . 6 . 14	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 6 . 18 ~ H 30 . 6 . 21	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 6 . 25 ~ H 30 . 6 . 28	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 7 . 2 ~ H 30 . 7 . 5	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 7 . 2 ~ H 30 . 7 . 6	2	8	9	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 30 . 7 . 2 ~ H 30 . 7 . 6	3	5	15	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験実習
H 30 . 7 . 9 ~ H 30 . 7 . 13	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験実習
H 30 . 7 . 9 ~ H 30 . 7 . 13	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 30 . 7 . 17 ~ H 30 . 7 . 20	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 7 . 23 ~ H 30 . 7 . 26	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 7 . 30 ~ H 30 . 8 . 1	2	3	6	北海道医療大学	理学療法学科	見学実習
H 30 . 7 . 30 ~ H 30 . 8 . 2	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 8 . 6 ~ H 30 . 8 . 9	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 8 . 20 ~ H 30 . 8 . 23	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 8 . 27 ~ H 30 . 8 . 30	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 9 . 10 ~ H 30 . 9 . 13	3	4	12	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 9 . 25 ~ H 30 . 9 . 28	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 30 . 10 . 9 ~ H 30 . 10 . 9	7	1	7	北星学園大学	社会福祉学部1年	福祉臨床基礎実習
H 30 . 10 . 1 ~ H 30 . 11 . 6	2	26	52	吉田学園	介護福祉学科1年	介護実習 I
H 31 . 2 . 12 ~ H 31 . 2 . 14	2	3	6	北海道医療大学	理学療法学科	見学実習
	61	132	271			

(9) 地域における公益的な取組

<p><地域支援活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学、通勤のため、施設周辺の歩道での除雪作業の実施 ・地域美化のため、施設周辺でのゴミ拾いの実施 <p><地域住民ふれあいの場の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童(児童会館)への施設開放 ・当施設開催の夏祭りの地域への開放 	<p><福祉への理解を広げるための活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣小学校への出張授業 ・福祉・保健・医療の各団体が連携し、誰もが安心して生活できる地域社会づくりに寄与することを目的とした「手稲ふれあいフェスティバル」に参加
--	---

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1 重点推進課題の実施報告

(1)手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所

利用者一人ひとりが、住み慣れた地域で暮らしていけるよう、利用者が住んでいるまちのことを知り、理解を深めることが重要である。そのために広い視野を持ち、幅広く物事をとらえ、深く考察することができるよう専門性を高める。

また、居宅支援事業所から地域へ訪問し、そこに住む方々と交流を図り、介護保険制度をはじめとする社会保障制度、地域の窓口となる手稲あんじゅを知って頂くことも大切である。

《重点推進課題》

1. 介護保険サービスだけではなく、本人を取り巻く家族や社会、地域へ関心を持ち、安心して暮らせる基盤をつくる。

【指標・評価方法】

- ① 自立支援の三要素である、「身体、精神、社会」を基本に情報収集し、整理分析の過程を明確にするため、アセスメントシートを見直し、課題整理総括表等を活用する。より細かな情報を収集することで、利用者家族の思いや不安に寄り添い、気持ちが前向きになれるようにかかわる。
- ② 内部及び外部研修へ参加し質の向上を図る。また、予防センターの協力のもと、地域で行われる行事へも積極的に参加し、信頼関係を構築する。

【結果】

事例検討を通して、新たなアセスメントの視点に気づきを得て、情報収集に努めていくことができた。しかし、客観的な分析ができるようにするためのツール(アセスメントシート)の見直し、課題整理総括表の十分な活用までに至っていない。今後も、居宅会議や他法人との研究会等で、アセスメントツール、課題整理総括表の活用について情報共有し、より多くの情報を収集できるよう努める。

今年度も予防センターの協力のもと、地域の餅つきに参加することができ、地域の方々との信頼関係の構築を図ることができた。また、地域との交流を通して見えてくる課題についても意識していく必要がある。

2. café angeを通し地域の方々が交流することで、安心して暮らせる地域をつくるきっかけとなる場所を目指す。

【指標・評価方法】

- ① café ange へ参加しやすくなるよう、開催については、奇数月の第3木曜日、年6回開催する。
- ② 案内方法について、年間スケジュールを利用者及び家族、関係機関等へ配布。開催月には、新聞折り込みや地域の広報誌、回覧板等に掲載させていただく。また、法人ホームページやその他のインターネット環境を活用する。
- ③ 参加者が、「ここへ来て良かった」と感じられるよう開催内容を検討。内容については、各月の担当者にて構成。形式にとらわれない交流、いつでも入退出できる環境づくりを目指す。

【結果】

café ange へ参加しやすくなるよう、折込チラシを作成すること共に(年6回の)定期開催をすることが出来た。

案内方法について、折込チラシを何曜日に配布すると一番効果的か検討し、開催前週の土曜日に配布とした他、コンビニエンスストアやスーパーへ広告設置を依頼した。また、新たにLINE@を導入し、より多くの方々へ周知することができた。

開催内容については、高齢者住宅や健康に関すること等、地域の方々がどのようなことに関心を示しているかという視点で考え実施した。特に高齢者住宅や介護保険サービスの利用については、参加者から活発な質問や意見が交わされ、地域の方々が抱えている課題の発見につながると考える。

(2)手稲あんじゅ訪問介護事業所

手稲あんじゅ札幌市訪問介護相当型サービス事業所

手稲あんじゅ居宅介護事業所

高齢者が、介護が必要になっても、住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、在宅支援分野の一翼を担う訪問介護の役割は、年々益々重要となってきた。ヘルパーが利用者におこなう「できることの見守り援助」と「できないことの支援」を明確化し、専門職との連携を強化することで、利用者の身体機能の維持向上を目指し、少しでも長く在宅での生活が維持できるよう努めていく。

《重点推進課題》

「自立生活支援のための見守りの援助への取り組み」

訪問介護の自立支援の機能を高めるため、明確化されて「自立生活支援のための見守りの援助」を今年度行っていく。

【指標・評価方法】

- ① 生活援助を行っている利用者の中で、「自立生活支援のための見守りの援助」が可能な方の把握とケアマネへの情報提供。
- ② 専門職との連携模索
- ③ 「自立生活支援のための見守りの援助」が可能な方へ実際に支援を行い、自立を促して利用者の「できること」を増やしていく。

【結果】

現在の支援内容及び量を評価しながら、介護支援専門員を中心にアセスメントを行ったが、本人のニーズは身体的な理由だけではなく心因的なニーズも多く、本課題の実現には至らなかった。今後引き続き、ニーズ背景も捉えながら、混在サービスの導入も含めた自立生活支援の取り組みの推進を追及していく。

(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

手稲区内の介護予防センターが札幌市一般介護予防モデルとなったため、平成 30 年 7 月 1 日より、センター専任職員が 2 名体制となる。これにより、更に介護予防の普及啓発活動などを行うことができるようになるため、一般介護予防事業を推し進めていく。また、地域住民の自主的な介護予防の取り組みが継続していけるよう支援に努めていく。

《重点推進課題》

1. 住民主体の介護予防活動の支援と更なる推進

担当地区内の住民主体で行われる介護予防活動のうち、人力的な制約で十分ではなかった直接出向いての活動状況の把握をできるよう努めていく。その結果、得られた問題点や改善すべき点などについて、活動に関わっている住民と話し合い、共有することで継続していけるよう支援していく。また、新たな活動の場が生まれるように検討を行い、地域の住民が自主活動に参加できるよう努めていく。

【指標・評価方法】

担当地区内で地域住民が自主的に介護予防に取り組んでいる自主運動サークル(5カ所)を定期訪問(月1回~2か月1回)し、活動状況の把握と主催者の今後の考えなどについて話を伺う。また、必要な支援を随時行っていく。

昨年度、作成した地域資源マップを参考に、介護予防活動が行われていない「空白地帯」で住民主体の新たな自主活動の可能性について関係機関と協議していく。

【結果】

自主運動サークル 5カ所の定期訪問を実施し、活動状況の把握を行った結果、従来の運動プログラムのマンネリ化などの課題を把握し、地域での自主運動サークルの周知による新規参加者の獲得・新たな運動プログラムを提供し参加者の減少に歯止めをかけた。空白地帯については、関係機関と協議し、町内会と地区地域ケア会議を開催し、住民主体の自主運動サークルを新たに立ち上げることができた。

2. 運動プログラムを取り入れた効果的な介護予防教室の実施

地域住民の健康増進と運動意欲の向上に繋がるよう、各会場月1回の介護予防教室の他に、1か月に複数回継続して行う運動プログラムを中心とした介護予防教室を実施する。

【指標・評価方法】

月に複数回継続して行う運動プログラムを取り入れた介護予防教室の実施を、効果測定も含めて、稲穂金山地区、星置地区で各1か所実施する。

【結果】

週1回の運動プログラムを3か月間、計4か所で行うことができた。その内3か所は、住民主体の活動として自主化に移行することができた。

2 居宅介護支援・(介護予防)訪問介護・介護予防センターの運営

(1) 事業所・センターの開設

在宅介護支援センターの設置については、老人福祉法(昭和57年法律80号)第6条の2の規定にもとづき、平成10年10月16日付けで、ホームヘルプサービス事業については、平成11年10月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

平成12年4月1日、介護保険法施行により、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設した。

平成15年4月1日、支援費制度施行により、居宅介護事業所を開設した。

介護予防センターの設置については、介護保険法(平成17年法律第77号)にもとづき、平成18年3月31日付けで在宅介護支援センターの委託契約を解除し、平成18年4月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ指定居宅介護事業所 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
施設 の 所 在 地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設 の 種 類	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 介護予防センター

(2) 施設職員の配置状況

H31.3.31 現在

		セ ン タ ー 長	管 理 者	主 任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	相 談 員	サ ー ビ ス 提 供 責 任 者	訪 問 介 護 員	計
居 宅	現 員 (人)		1 (1)	1 (1)	2 (1)				4 (1)
訪 問	現 員 (人)		(1)				3	14 ⑭	17 (1) ⑭
予 防	現 員 (人)	(1)				2			2 (1)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 介護予防センター事業実施状況

実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	2 介護予防教室 認知症予防体操	星置地区センター2階 集会室	11名
	3 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	17名
	4 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	5名
	9 地域福祉活動支援 自主運動サークル	金山会館2階 大広間	15名
	10 地域支援会議 手稲区社会福祉協議会との打ち合わせ	手稲区社会福祉協議会	1名
	11 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン(輪投げ・ラジオ体操・言葉遊び・茶話会)	金山会館2階 大広間	20名
	13 地域福祉活動支援 四つ葉倶楽部	アークシティ星置 集会室	10名
	13 介護予防教室 認知症予防体操	稲穂会館2階 暁星	8名
	16 地域福祉活動支援 金山連合町内会体力測定会	金山会館2階 大広間	23名
	18 介護予防教室 介護予防教室	金山会館2階 大広間	15名
	18 地域支援会議 第1回手稲ふれあいフェスティバル実行委員会	手稲区民センター2階 第1・2会議室	50名
	24 地域支援会議 オーロラ町内会打ち合わせ	ドンフィツ星置西ワシントンビル 式番館 集会室	8名
	24 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	19名
	26 地域支援会議 稲穂金山地区民児協定例会	稲穂会館1階 光星	19名
27 地域福祉活動支援 手稲区老人クラブ連合会 懇親会	手稲区民センター2階 区民ホール	46名	
5月	1 地域福祉活動支援 火星町内会サロン	トビア星置中央ワシントンビル 式番館 集会室	12名
	1 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名
	1 地域支援会議 太陽町内会打ち合わせ	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	6名
	7 介護予防教室 介護予防教室(絵手紙教室)	星置地区センター2階 集会室	8名
	8 地域支援会議 手稲区介護予防センター打ち合わせ	つむぎの杜 地域交流スペース	4名
	9 地域福祉活動支援 星置お花見ウォーキング	星置地区センター～星置緑地～星置会館	79名
	10 地域支援会議 自主運動サークル打ち合わせ	仏ス札幌内科リハビリテーション病院	1名
	11 介護予防教室 認知症予防体操・足をつかっただレクリエーション	稲穂会館2階 暁星	10名
	14 地域福祉活動支援 手稲区シニアスポーツの集い	手稲区民センター2階 区民ホール	40名
	15 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名
	16 介護予防教室 介護予防教室(割りばし皿盤飛ばし)	金山会館2階 大広間	14名
	17 地域福祉活動支援 カトリア会(タオル体操・特殊詐欺予防の講話)	ドンフィツ星置ビルワシントンビル 集会室	8名
	21 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	28名
	22 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	22名
23 地域福祉活動支援 星置ヒルズ自主運動サークル	ドンフィツ星置ビルワシントンビル 集会室	10名	
24 地域支援会議 介護予防リーフレット打ち合わせ	手稲区役所1階 審査会室	6名	
24 地域支援会議 運営事業打ち合わせ	手稲区役所3階 B会議室	2名	
26 地域支援会議 稲穂金山活性化推進委員会 総会	稲穂会館2階 大広間	32名	
28 地域支援会議 暁星第3町内会打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
29 地域支援会議 札幌市介護予防センター連絡会議	わくわくおデパート 第1・2会議室	80名	
6月	4 介護予防教室 認知症予防教室・風船レクリエーション	星置地区センター2階 集会室	10名
	5 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
	6 地域支援会議 一般介護予防モデル事業打ち合わせ	第2地域包括支援センター	7名
	8 地域支援会議 グループホーム星置運営推進会議	グループホームほしおき	17名
	11 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所0階 審査会室	7名
	12 地域支援会議 稲穂金山地区見守り活動研修会	稲穂会館2階 大広間	58名
	13 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	23名
	15 介護予防教室 介護予防教室(絵手紙教室)	稲穂会館2階 暁星	9名
	16 地域福祉活動支援 星置オーロラ町内会 勉強会	ドンフィツ星置西ワシントンビル 式番館 集会室	30名
	18 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	28名
	18 地域福祉活動支援 手稲区シニアスポーツの集い	手稲区民センター2階 区民ホール	60名
	19 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	53名
	20 介護予防教室 介護予防教室・風船レクリエーション	金山会館2階 大広間	14名
	2 介護予防教室 認知症予防体操・運動レクリエーション	星置地区センター2階 集会室	10名
3 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	21名	
4 地域支援会議 手稲区認知症対策検討委員会(29年度の実施報告・今年度の取り組みについて)	手稲つむぎの杜1階 会議室	22名	
6 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂	稲穂会館1階 光星	5名	
10 地域支援会議 株式会社フロンティアとの打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	2名	
11 地域福祉活動支援 暁星第三町内会ふれあい会食の集い(講話:認知症や病気に備えて今できること)	稲穂会館2階 大広間	33名	
12 地域支援会議 モデル事業開始に伴う打ち合わせ(効果的な体操内容の再構築)	仏ス札幌内科リハビリテーション病院	1名	
13 介護予防教室 認知症予防教室(すこやか食育事業)	稲穂会館2階 暁星	17名	
13 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	6名	
17 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	23名	
17 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター 福祉推進員の集い	星置地区センター2階 集会室	58名	
18 地域福祉活動支援 ふれあい喫茶(福まちサロン)	星置会館	30名	
18 介護予防教室 認知症予防教室(夏を乗り切る為の情報提供)	金山会館2階 大広間	15名	
19 地域福祉活動支援 キープ(自主運動サークル)	星置駅前市営住宅集会所	5名	
19 地域福祉活動支援 カトリア会(夏場に気を付ける点を講話にて行う)	ドンフィツ星置ビルワシントンビル 集会室	5名	
23 地域支援会議 運動サークル自主化に向けての打ち合わせ	夢トピア星置コスモプラザ	1名	
23 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル第2回実行委員会	手稲区民センター2階 第1・2会議室	70名	
27 地域支援会議 一般介護予防モデル事業打ち合わせ	稲穂市営住宅集会所	1名	
28 地域支援会議 金星町内会モデル事業打ち合わせ	夢トピア星置コスモプラザ	2名	
31 地域支援会議 札幌市介護予防センター情報交換会	西丸山敬樹園	28名	

実施日	内 容	場 所	参加人数
8月	1 地域支援会議 第2回手稲区体力測定会打ち合わせ	手稲区保健センター2階 講堂	16名
	6 介護予防教室 認知症予防教室(株式会社フロンティアを講師に招き、菓の講座を行う)	星置地区センター1階 和室	13名
	6 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル脳トレーニングコーナー打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流バース	6名
	7 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	18名
	8 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	6名
	10 介護予防教室 認知症予防教室(カルタ取り・手稲区からの食事内容に関するアンケート)	稲穂会館2階 暁星	10名
	13 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル脳トレーニングコーナー打ち合わせ	手稲区介護予防センター中央・鉄北	2名
	17 地域支援会議 手稲区介護予防センター情報交換会	愛輪園	4名
	20 地域支援会議 地域ケア会議	稲穂市営住宅集会所	7名
	21 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B・C会議室	23名
	22 介護予防教室 認知症予防体操(カルタ取り)	金山会館2階 大広間	14名
	23 介護予防教室 金星町内会モデル事業に向けての取り組み	夢トピア星置コスモプラザ	14名
24 地域支援会議 区地域ケア推進会議	手稲区民センター2階 第1・2会議室	54名	
31 介護予防教室 金星町内会モデル事業に向けての取り組み	夢トピア星置コスモプラザ	17名	
31 地域支援会議 自主活動化支援事業に関する打ち合わせ	老人福祉センター1階	7名	
9月	3 介護予防教室 転倒予防体操・脳トレーニング	星置地区センター2階 集会所	14名
	3 地域支援会議 モデル事業打ち合わせ、情報交換	手稲あんじゅ1階 会議室	1名
	4 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	23名
	7 介護予防教室 金星町内会モデル事業に向けての取り組み	夢トピア星置コスモプラザ	13名
	11 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	8名
	11 地域支援会議 HARPとの打ち合わせ	愛輪園 機能訓練室	6名
	12 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	20名
	13 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	31名
	13 地域支援会議 モデル事業打ち合わせ	手稲区介護予防センター中央・鉄北	2名
	14 介護予防教室 一般介護予防モデル事業の実施(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	16名
	14 介護予防教室 認知症予防教室(株式会社フロンティアを講師に招き、菓の講座を行う)	稲穂会館2階 暁星	7名
	18 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B・C会議室	22名
19 地域福祉活動支援 ふれあい喫茶(福まちサロン)	星置会館	34名	
19 介護予防教室 介護予防教室(季節のものを取り入れた脳トレーニングレクリエーションを行う)	金山会館2階 大広間	15名	
20 地域福祉活動支援 カトレア会(セラバンドによる体操)	パシフィック星置ヒルズマシソン 集会室	8名	
21 介護予防教室 一般介護予防モデル事業の実施(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	16名	
25 地域支援会議 介護予防教室の打ち合わせ	井川氏宅	1名	
27 地域福祉活動支援 健康体操キープ	星置市営住宅集会所	7名	
28 介護予防教室 一般介護予防モデル事業の実施(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	15名	
28 地域支援会議 稲穂金山健康づくり事業打ち合わせ	稲穂会館1階 光星	10名	
10月	1 介護予防教室 認知症予防教室(お手製カルタレクリエーション)	星置地区センター2階 集会室	6名
	2 地域支援会議 星置福祉のまち推進センター運営会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	23名
	3 地域支援会議 介護予防教室の開催内容についての打ち合わせ	講師宅	1名
	5 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	14名
	12 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	16名
	12 介護予防教室 介護予防教室(ゴムバンドを使用した体操)	稲穂会館2階 暁星	17名
	15 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	19名
	15 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名
	16 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	20名
	16 地域支援会議 サロン交流会打ち合わせ	手稲区社会福祉協議会事務室	7名
	17 介護予防教室 介護予防教室(ゴムバンドを使用した体操)	金山会館2階 大広間	14名
	18 地域福祉活動支援 オリーブカフェ(参加者への脳トレーニングを行う)	神愛園手稲 地域交流バース	39名
19 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	15名	
23 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(耕楽第二町内会)	稲穂会館2階 暁星	30名	
26 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	14名	
29 地域支援会議 第2回手稲区体力測定会打ち合わせ	とれりはセンターいなほ	11名	
29 地域支援会議 第2地域包括支援センター保健師との打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
11月	2 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	16名
	5 介護予防教室 介護予防教室(消費者被害についての講話・小物作り)	星置地区センター2階 集会室	10名
	6 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(耕楽第二町内会)	稲穂会館2階 暁星	27名
	6 地域支援会議 町内会サロン(火星)	イトーピア式番館	12名
	8 地域支援会議 地区連絡会議	第2地域包括支援センター	8名
	9 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	17名
	9 介護予防教室 介護予防教室(季節を織り交ぜた脳トレーニングレクリエーション)	稲穂会館3階 暁星	11名
	10 地域福祉活動支援 第16回稲穂ふれあい餅つき大会	稲穂児童会館	326名
	11 イベント 第2回手稲区シニア体力測定会	科学大学 体育館	169名
	12 地域福祉活動支援 老人クラブ(手稲区介護予防リーフレットを使用しての講話)	夢トピア星置コスモプラザ	62名
	14 地域福祉活動支援 第1回金山さわやか「ランチ会」	金山会館2階 大広間	77名
	15 地域福祉活動支援 カトレア会(タオル体操、栄養講話)	パシフィック星置ヒルズマシソン 集会室	7名
16 介護予防教室 一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	13名	
17 地域福祉活動支援 金山ふれあい餅つき大会	金山児童会館	250名	
19 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	21名	
20 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(耕楽第二町内会)	稲穂会館2階 耕楽	27名	
20 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	26名	
21 地域支援会議 稲穂見晴町内会会長との打ち合わせ	稲穂会館 福祉のまち推進センター事務室	2名	
21 介護予防教室 介護予防教室(脳トレーニング、脳トレーニングを絡めたレクリエーション)	金山会館2階 大広間	15名	
26 地域福祉活動支援 自主運動サークル(体力測定)	金山会館2階 大広間	29名	
28 地域支援会議 第2回シニア体力測定会反省会	保健センター2階 講堂	11名	
30 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業(金星町内会)	夢トピア星置コスモプラザ	15名	
30 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター 福祉推進員の集い	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	31名	

実施日	内 容	場 所	参加人数	
12月	3 介護予防教室 認知症予防教室（栄養講話）	星置地区センター2階 集会室	13名	
	4 地域支援会議 星置福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名	
	4 地域支援会議 地区地域ケア会議打ち合わせ	手稲区役所1階 審査会室	3名	
	7 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	11名	
	8 地域支援会議 星置地区地域ケア会議（火星町内会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	9名	
	10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
	10 地域福祉活動支援 手稲区版介護予防の講話	夢トピア星置コスモプラザ	52名	
	12 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	稲穂会館2階 大広間	22名	
	14 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	11名	
	14 介護予防教室 介護予防教室（毛糸を使用したストラップ作り）	稲穂会館2階 暁星	17名	
	14 地域支援会議 稲穂金山健康づくり事業打ち合わせ	稲穂会館1階 会議室	10名	
	14 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（耕楽第二町内会）	稲穂会館2階 耕楽	22名	
	18 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B・C会議室	21名	
	18 地域支援会議 区老連会長会議内容打ち合わせ	手稲区役所3階 B・C会議室	6名	
	19 介護予防教室 介護予防教室	金山会館2階 大広間	23名	
	20 地域支援会議 18札幌内科リハビリテーション病院 理学療法士との打ち合わせ	18札幌内科リハビリテーション病院 エントランス	1名	
	20 地域支援会議 HARPとの打ち合わせ	つむぎの杜 会議室	8名	
	21 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	8名	
	21 地域福祉活動支援 自主運動サークル（スポーツ稲穂）	稲穂会館1階 光星	6名	
	21 地域福祉活動支援 区老連会長会議	手稲区3階 B・C会議室	38名	
	21 地域福祉活動支援 区老連会長会議後反省会	手稲区1階 審査会室	8名	
	24 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	29名	
	27 地域支援会議 札幌市一般介護予防モデル事業体操資料作成のための打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
	1月	6 地域福祉活動支援 星置地区団体新年交流会	夢トピア星置コスモプラザ	56名
		8 地域支援会議 星置福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
		10 地域福祉活動支援 星置地区 もちつき大会	星置地区センター	250名
		10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名
11 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）		稲穂市営住宅集会所	9名	
11 介護予防教室 介護予防教室（うちわを使用した羽子板）		稲穂会館2階 暁星	13名	
11 地域支援会議 第2地域包括支援センター保健師とのモデル事業開始に関する打ち合わせ		手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
15 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（耕楽第二町内会）		稲穂会館2階 耕楽	21名	
15 地域支援会議 区連絡会議		手稲区役所2階 E会議室	23名	
16 介護予防教室 介護予防教室（うちわを使用した羽子板）		金山会館2階 大広間	18名	
17 地域福祉活動支援 カトリア会（お手製のカルタ）		星置パシフィックビルズマシソン集会所	7名	
18 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）		稲穂市営住宅集会所	9名	
18 地域支援会議 第2地域包括支援センター保健師とのモデル事業開始に関する打ち合わせ		手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
21 地域福祉活動支援 サロンこすもす		夢トピア星置コスモプラザ	20名	
22 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（耕楽第二町内会）		稲穂会館2階 耕楽	20名	
24 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）		1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	10名	
25 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）		稲穂市営住宅集会所	9名	
29 地域支援会議 手稲区地域ケア推進会議		手稲区民センター2階 第1・2会議室	54名	
31 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）		1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	11名	
31 地域支援会議 市内介護予防センター情報交換会		大友敬愛園	23名	
2月		1 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	7名
		4 介護予防教室 介護予防教室（株式会社明治を講師に招き、チョコレートに関する講座を行う）	星置地区センター2階 集会室	21名
		5 地域支援会議 星置福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
		5 地域福祉活動支援 カトリア会打ち合わせ（年間予定）	サロン会長自宅	1名
		6 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	4名
		7 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	12名
		8 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	8名
	8 介護予防教室 介護予防教室（北海道大学落語研究会 出張寄席）	稲穂会館2階 暁星	26名	
	12 地域支援会議 認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
	13 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	22名	
	14 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	8名	
	15 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	9名	
	19 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	25名	
	20 介護予防教室 介護予防教室（株式会社フロンティア薬局 薬に関する講座）	金山会館2階 大広間	25名	
	21 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	12名	
	21 地域福祉活動支援 神愛園手稲 認知症カフェ（オリーブカフェ）	神愛園手稲 地域交流スペース	60名	
	22 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	10名	
	22 地域支援会議 認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
	23 地域福祉活動支援 稲穂金山健康づくり事業	手稲養護学校体育館	160名	
	27 地域福祉活動支援 星置地区自主運動サークル（さつき会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	5名	
	27 地域福祉活動支援 稲穂地区自主運動サークル（健康運動）	パシフィック星置ビルズマシソン集会所	11名	
	27 地域支援会議 認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
	28 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	9名	
	28 地域福祉活動支援 サロン井戸端 講話（認知症とはなにか） ※認知症サポーター養成講座として実施	1-17星置中央ワシントンビル 4F 和室	18名	
	28 地域支援会議 手稲区認知症対策検討委員会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	23名	

実施日	内 容	場 所	参加人数	
3月	1 地域支援会議	星置地区 福祉のまち推進センター福祉推進員の集い	星置地区センター2階	33名
	4 介護予防教室	介護予防教室（北海道大学落語研究会 出張寄席）	星置地区センター2階	29名
	5 地域支援会議	星置福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	22名
	6 地域福祉活動支援	星置地区自主運動サークル（さつき会）	トビテア星置シティビュー集会室	6名
	7 介護予防教室	札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	トビテア星置中央のシヨウ・式番館 集会室	11名
	8 地域福祉活動支援	稲穂地区自主運動サークル（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	9名
	8 介護予防教室	介護予防教室（サッポロスマイル体操・運動効果についての講話）	稲穂会館3階 暁星	21名
	11 地域福祉活動支援	夢トピア星置コスモプラザ 講話（介護保険制度について）	夢トピア星置コスモプラザ2階 天の川	64名
	12 地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名
	13 地域福祉活動支援	稲穂地区自主運動サークル（健康運動）	パシフィック星置ビルズ マンション集会室	8名
	14 介護予防教室	札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	トビテア星置中央のシヨウ・式番館 集会室	6名
	14 地域福祉活動支援	むぎの会総会	区民センター第1・3会議室	32名
	15 地域福祉活動支援	稲穂地区自主運動サークル（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	9名
	18 地域福祉活動支援	サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ1階 天の川	26名
	19 地域支援会議	キャラバンメイト情報交換会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	15名
	19 地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	22名
	20 介護予防教室	介護予防教室（サッポロスマイル体操・運動効果についての講話）	金山会館2階 大広間	25名
	27 地域福祉活動支援	稲穂地区自主運動サークル（健康運動）	パシフィック星置ビルズ マンション 集会室	11名
	28 介護予防教室	札幌市一般介護予防モデル事業の実施（火星町内会）	トビテア星置中央のシヨウ・式番館 集会室	10名
29 地域支援会議	火星町内会サロン役員とのすこやか倶楽部打ち合わせ	トビテア星置中央のシヨウ・式番館 集会室	3名	
参加延べ人数			5,069名	

(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
630 件	26 件	650 件	1,306 件

※定期モニタリング訪問を除く

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
150 件	33 件	993 件	94 件	8 件	6 件	1,284 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
11 件	0 件	155 件	0 件	0 件	256 件	422 件

総合計
1,706 件

(重複掲載)

(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年合計
4月	1 件	7 件	13 件	61 件	39 件	14 件	5 件	5 件	140 件	145 件
5月	1 件	6 件	9 件	64 件	35 件	15 件	5 件	7 件	135 件	144 件
6月	1 件	6 件	11 件	64 件	38 件	18 件	5 件	7 件	143 件	150 件
7月	1 件	6 件	11 件	66 件	37 件	18 件	5 件	7 件	144 件	153 件
8月	1 件	6 件	11 件	66 件	34 件	22 件	3 件	7 件	143 件	158 件
9月	1 件	6 件	11 件	64 件	35 件	20 件	3 件	6 件	140 件	160 件
10月	1 件	8 件	10 件	63 件	38 件	22 件	3 件	7 件	145 件	156 件
11月	1 件	7 件	10 件	66 件	41 件	17 件	3 件	9 件	145 件	152 件
12月	1 件	8 件	9 件	65 件	43 件	20 件	2 件	8 件	148 件	149 件
1月	1 件	7 件	9 件	60 件	39 件	19 件	3 件	7 件	138 件	141 件
2月	1 件	8 件	11 件	61 件	40 件	19 件	5 件	5 件	145 件	147 件
3月	1 件	10 件	10 件	63 件	38 件	17 件	5 件	5 件	144 件	155 件
合計	12 件	85 件	125 件	763 件	457 件	221 件	47 件	80 件	1,710 件	1,810 件

(6) 訪問介護事業 訪問時間数

ア. 介護保険サービス

H30.4.1 ~ H31.3.31

月	利用実人数	身体	身体・生活	生活	合計	前年合計
4月	56 名	116.3 時間	240.2 時間	140.4 時間	496.9 時間	534.0 時間
5月	54 名	117.0 時間	255.9 時間	139.5 時間	512.4 時間	550.7 時間
6月	58 名	102.6 時間	254.3 時間	167.9 時間	524.8 時間	535.9 時間
7月	58 名	121.1 時間	267.6 時間	146.9 時間	535.6 時間	587.4 時間
8月	57 名	133.7 時間	292.0 時間	142.4 時間	568.1 時間	601.1 時間
9月	57 名	127.0 時間	248.9 時間	139.6 時間	515.5 時間	606.6 時間
10月	62 名	143.8 時間	305.0 時間	161.9 時間	610.7 時間	588.6 時間
11月	60 名	126.1 時間	313.6 時間	160.8 時間	600.5 時間	604.4 時間
12月	59 名	120.3 時間	297.1 時間	165.0 時間	582.4 時間	647.0 時間
1月	57 名	126.7 時間	228.8 時間	161.2 時間	516.7 時間	590.6 時間
2月	60 名	108.6 時間	228.0 時間	166.5 時間	503.1 時間	510.5 時間
3月	58 名	146.4 時間	247.6 時間	168.5 時間	562.5 時間	542.6 時間
合計	696 名	1,489.6 時間	3,179.0 時間	1,860.6 時間	6,529.2 時間	6,899.4 時間

イ. 介護保険サービス (総合)

月	利用実人数	合計	前年合計
4月	29名	136.3時間	0.0時間
5月	32名	157.0時間	3.0時間
6月	29名	121.0時間	26.2時間
7月	31名	157.4時間	48.2時間
8月	34名	153.8時間	54.1時間
9月	33名	137.2時間	73.6時間
10月	34名	164.6時間	86.3時間
11月	34名	148.0時間	102.3時間
12月	31名	132.2時間	93.6時間
1月	30名	125.2時間	101.2時間
2月	33名	131.5時間	94.0時間
3月	34名	147.3時間	27.0時間
合計	384名	1,711.5時間	709.5時間

ウ. 障害福祉サービス

月	利用実人数	障害	精神	知的	重度	合計	前年合計
4月	14名	31.0時間	83.0時間	5.5時間	56.5時間	176.0時間	176.0時間
5月	14名	40.0時間	94.0時間	0.0時間	45.5時間	179.5時間	199.8時間
6月	14名	33.0時間	83.5時間	9.0時間	48.0時間	173.5時間	203.5時間
7月	15名	47.0時間	93.5時間	11.0時間	92.0時間	243.5時間	186.5時間
8月	16名	40.0時間	85.5時間	6.0時間	73.0時間	204.5時間	201.5時間
9月	17名	38.5時間	91.5時間	6.5時間	77.5時間	214.0時間	191.5時間
10月	17名	45.0時間	104.0時間	115.0時間	56.5時間	320.5時間	205.5時間
11月	18名	47.0時間	83.5時間	25.0時間	63.0時間	218.5時間	214.0時間
12月	18名	42.0時間	79.8時間	24.5時間	71.0時間	217.3時間	181.5時間
1月	18名	42.5時間	75.0時間	25.0時間	83.0時間	225.5時間	202.0時間
2月	18名	42.0時間	78.0時間	12.0時間	66.5時間	198.5時間	179.5時間
3月	18名	42.0時間	72.0時間	12.0時間	66.0時間	192.0時間	207.0時間
合計	197名	490.0時間	1,023.3時間	251.5時間	798.5時間	2,563.3時間	2,348.3時間

(7) 訪問介護事業所内研修

H30.4.1 ~ H31.3.31

実施日	内 容	担 当 者
4月10日	制度改正について	サービス提供責任者
5月10日	共生型サービスって何?	サービス提供責任者
6月8日	遭遇した事例をもとに～ヘルパー訪問時利用者が倒れていたら～	サービス提供責任者
7月23日	火災について	札幌市手稲消防所予防課 田村様
8月27日	介護事故防止について	佐藤リハビリ主任
9月26日	感染症対策	看護師 菅原
10月19日	腰痛の原因とご自身で出来るストレッチ	ウイズ鍼灸治療院
11月10日	サービス記録に関する研修	サービス提供責任者
12月19日	褥瘡予防ケア	認定看護師 宮田様
1月10日	個人情報保護法について	サービス提供責任者
2月13日	身体拘束について	身体拘束委員長
3月15日	高齢者虐待について	入所相談員・ケアマネジャー

(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容

電話	訪問	面接	その他	合計
45 件	5 件	25 件	0 件	75 件

H30.4.1 ~ H31.3.31

相談内容	件数
介護保険制度	16 件
介護予防	49 件
保健福祉サービス	1 件
権利擁護	0 件
消費者被害に関する事	0 件
認知症に関する事	9 件
高齢者虐待に関する事	0 件
心身の健康に関する事	3 件
住まいに関する事	3 件
家族の疾患・障害に関する事	0 件
その他	21 件
合計	102 件

(重複掲載)

(9) 介護予防事業実施回数及び参加人数

H30.4.1 ~ H31.3.31

内容	開催回数	参加延べ人数	平均参加人数
介護予防教室	74 回	1,056 名	14.3 名
地域福祉活動支援	59 回	2,370 名	40.2 名
イベント及び会議	98 回	1,643 名	16.8 名
合計	231 回	5,069 名	一開催当り 21.9 名

(10) 苦情受付件数と主な内容

1 件		H30.4.1 ~ H31.3.31		
部門	苦情申出者	内容	第3者委員等の報告	結果
居宅介護支援	利用者本人	「約束の時間に待っていたが、ケアマネが来ない。もう来なくていい。」と事業所に連絡あり。担当ケアマネは、当日約束の時間に訪問していたが、インターフォン及び大きな声で声をかけたが、応答なく事業所へ一旦戻る。本人から「来なくていい。」との連絡の後、再度訪問するが、本人は応じる気がなく。事業所へ戻り、同居している次女へ事情を説明する。その後本人もケアマネの事情を理解 対応策 ⇒ (家族が在宅している時に訪問することで解決となる。)	無し	解決

(11) 介護事故件数

H30.4.1 ~ H31.3.31

	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車による事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(12) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

〈地域支援活動〉 ・地域イベント「ふれあい餅つき大会」へボランティアとして参加 11月17日 金山地区(職員3名) 11月10日 稲穂地区(職員3名) ・地域美化のため、ゴミ拾いの実施(施設周辺)	〈福祉への理解を広げるための活動〉 ・「RUN伴」の実施及び参加 ・「手稲ふれあいフィステバル」への参加
〈地域住民へ認知症理解を深める普及啓発及び支援方法の提供〉 ・café ange(認知症カフェ)の開催 5月17日 稲穂会館 参加者: 9名 7月20日 金山会館 参加者: 13名 9月28日 星置地区センター 参加者: 11名 11月15日 稲穂会館 参加者: 6名 1月25日 金山会館 参加者: 9名 3月22日 星置地区センター 参加者: 11名	

特 養 音 更

特別養護老人ホーム □ー夕ス音更
□ー夕ス音更（介護予防）通所介護事業所
□ー夕ス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 特別養護老人ホーム ロータス音更

当法人の理念である「4つの笑顔」の実現を目指し、入居者様お一人おひとりの個性が尊重される安らぎのある環境をつくり、ご家族様との関係性を密にして安心感と笑顔を見出し、地域に根差した福祉施設となるよう、職員の専門性を地域に還元することなどに取組むほか、職員のスキル向上と、職員が一つのチームとして相互に連携する組織の形成に努める。

《重点推進課題》

1 入居者様主体の寄り添うケアを実践する

要介護度や認知症状などを踏まえた細やかなケアを心掛けるとともに、日々の生活における身体状況の変化を見逃さず、常に入居者様の声に耳を傾けるなどして、お一人おひとりの生活リズムや意向を尊重した「寄り添う」ケアを実践する。

【指標・評価方法】

入居者様お一人おひとりの個性を尊重して、その時々々の身体状況の変化やご本人のご希望などのほか、様々なツールを活用して収集した情報に加え、日頃のケアやアプローチなどの取組結果などを踏まえ、入居者様に安らぎのある快適な生活を過ごしていただける環境作りに努める。

【結果】

ユニット会議やミニカンファレンス、連絡ノートなどを活用して情報の共有に努めるとともに、口頭による情報交換をこまめに行ってきたことで、随時、意見交換することができ、入居者様お一人おひとりに対する支援方法の検討や評価、実施などに生かすことができた。

また、職員個々が、入居者様に対する気付きやケア方法についての情報を発信することができるようになり、「寄り添う」ケアが実践できた。

2 ご家族様に安心していただき、笑顔を生む

入居者様の近況などをしっかりご家族様にお伝えするなどして、ご家族様に安心していただけるケアを目指す。さらに、ご家族での触合いの時間をより多く持つていただき、笑顔が生まれる環境作りに努める。

【指標・評価方法】

ご家族様に対して、職員から率先して声掛けを行い、日頃の入居者様の様子などをお伝えすることなどにより意思疎通しやすい環境を整え、ご家族様の安心感が高まるよう努める。また、日常生活の様子や様々な行事に関する話題を提供するなどして、ご家族での面会時間をゆつくりと楽しんでいただける環境作りを一層進め、笑顔を生み出す。

【結果】

ご家族様との接点を多く持ち、信頼関係を築くよう努めてきたが、入居者様の対応や業務中のため、ご家族様が来設された機会を生かすことができない場面もあった。しかし、そうした中で、入居者様の日常の様子をお伝えしたり、ご家族様のご要望について関係部門へ送送りを行い、ご要望にお応えすることができた場面もあった。

なお、都度、居室内や共有スペースの環境整備を行ってきたが、今後も、ご家族様と入居者様が笑顔で過ごすことのできる環境作りを継続して行っていく。

3 地域に根差した施設づくりの推進

職員の持つ専門性の高い知識や技術を地域のために役立てていただくため、地域住民を対象とする健康講座などを定期的で開催する。また、近隣町内会や老人クラブなどへの施設内スペースの開放を促進し、一層、地域に根差した施設を目指していく。

【指標・評価方法】

地域住民向けの講座(健康、栄養、機能訓練、認知症、看取りなど)を、年4回程度計画的に開催していくほか、地域住民から個別に講師派遣の要請があった際には、随時、各専門職員が赴くなどして対応していく。また、施設内の地域交流スペースや会議室の開放を積極的に行うなどにより、地域とのつながりを一層深めていく契機とする。

【結果】

当施設の機能訓練指導員を講師として「高齢者の身体的変化とケア」についての講座を住民向けに実施した。また、地域に開放した施設内の地域交流スペースや会議室は、近隣の町内会により、総会や班長会議などで定期的に使われている。

4 職員が一つのチームとして連携し、笑顔があふれる職場に

職員一人ひとりが常に学ぶ姿勢を持ってスキルの向上に努めるとともに、自らの役割を理解し、責任あるケアを実践する。また、職員相互の連携や情報共有を一層進め、一つのチームとして尊重し合える関係を築いて、笑顔があふれる職場作りを目指す。

【指標・評価方法】

入居者様の介護度が高まる傾向にあるため、職員のスキルアップにつながる研修への参加を促進し、その成果をケアの実践につなげていく。また、ケアに当たっては、各々の部署の職員が一つのチームとして連携して対応していく必要があり、日頃から、声掛けや情報の共有、意見交換をする中で、互いに尊重し合い、笑顔があふれる職場環境を作る。

【結果】

介護度の上昇に伴い、必要なスキルを身に付けるため、福祉職のキャリアアップ研修や認知症介護実践者研修などの外部研修のほか、車いすやベッド上でのポジショニング、職員の腰痛予防の対応などの施設内研修を行い、個々のスキルアップを目指した。

各部署が一つのチームとして活動するため、情報共有につながる職場環境作りを意識し、気付きや意見を発信しやすい環境を整えてきた結果、職員が順応し、チームとして活動できた場面もあったが、情報共有が不十分なことやユニット内で自由な発言ができなかった等の反省が挙がっており、今後の課題としていく。

(2) ロータス音更(介護予防)通所介護事業所

ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

「利用者様が主役」を合言葉に、一人ひとりの意思を尊重し、利用者様本位のサービス提供を目指して努めていく。

<共通課題>

利用者様・ご家族様に選ばれる事業所づくり

利用者様自らが、「デイへ通いたい」「楽しみを持ってデイで過ごしたい」という目的意識を高められるよう、バリエーションに富んだサービスの提供を目指す。また、ご家族様と強い信頼関係でつながることができる事業所づくりを目指す。

【指標・評価方法】

- ① レクリエーションや趣味活動、個別機能訓練など、利用者様が意欲的に取り組めるようサービスの提供に工夫をこらすとともに、地域住民との交流機会が持てるよう、行事等へ保育園児や慰問ボランティアなどを積極的に招く。
- ② 正しい「言葉遣い」や「接遇」など、職員の基本的なスキルアップにつなげるため、定期的にサービス評価を実施するとともに改善を図る。
- ③ 安全に過ごせる環境を提供するため、これまでのヒヤリハットの事例を積極的に活用し未然防止に向けた情報の共有に努めるとともに、事故を未然に防ぐ意識を高めていく。

【結果】

- ① 一年を通じて保育園児との交流を深めるため、季節毎に行事を計画してお招きしたことで、双方が楽しめる取組を行うことができた。敬老会・忘年会週間では、新規を含めたくさんの外部余興ボランティアをお招きすることができた。また、機能訓練では、立上がり動作に特化した運動を新たに取り入れ、より質の高い運動を提供することができた。今後も、地域交流を行いながら、利用者様のデイサービスへの通所意欲が高まるよう生きがい支援を行っていく。
- ② 「言葉遣い」や「接遇」に関する「サービス評価チェックシート」を活用して、日々の振り返りを行い、より良い接遇ができるよう職員間の意識向上につなげることができた。今後も定期的にサービス評価を実施していく。
- ③ 事故やヒヤリハットが発生したその日のうちに検討を行い、対応策を見直し、次の利用時における対応の周知・統一を図ることができた。毎月のデイ会議でも事故やヒヤリハットに関する振り返りを行い、未然防止につながる意識を高めることができた。今後も、利用者様の情報を共有するとともに、ヒヤリハット報告書を積極的に提出し、事故につながる案件を把握しながら介助に臨み、事故の未然防止に努めていく。

＜標準型デイサービス＞

利用者様の生活機能と意欲の向上促進

利用者様がそれぞれの目的を持ち、利用者様の能力や可能性が最大限に引き出されるよう、秋の作品展を企画し、意欲的な作品作りへの取組みを支援する。また、ボランティアを含めた地域住民などとの交流を促進し、利用者様の社会参加を活性化させていく。

【指標・評価方法】

- ① 月毎の催し物に合わせた創作機会の提供や作品展の実施により、利用者様自らが創作活動に意欲を持つことで、利用者様個々の生活機能の向上を目指す。
- ② 作品展にご家族様や地域の方を招くとともに、作品を通じて利用者様との交流を行い、利用者様の意欲の向上につながるよう支援する。

【結果】

- ① 創作活動ボランティアを招き、個々の利用者様が作品の創作に意欲を持って取り組めるよう、指導や支援をいただいた。
- ② 秋に、年間通じて作成してきたカレンダーを展示したほか、作品展は施設内で制作したものだけではなく、自宅で制作したものもお借りして展示させて頂いた。また、利用者様が制作した作品を用いて初めて福祉バザーを延べ3ヶ月間開催した。外部から訪れる方もおられ、施設に足を運んで頂く機会にもなった。今後も、作品を通じて利用者様の創作活動をご覧頂ける機会を設け、利用者様の創作意欲の向上につなげていく。

＜認知症対応型デイサービス＞

快適な環境づくりと満足度の向上、認知症への理解促進

利用者様一人ひとりの意向把握とそれを踏まえた適切な対応に努め、居心地の良い生活環境の提供と個別ケアの満足度の向上を図る。また、地域の方々と交流できる機会を設けることにより、利用者様の社会参加と認知症への理解の促進を図る。

【指標・評価方法】

- ① 利用者様個々のニーズに基づいて、安心感を持って、穏やかに過ごして頂けるよう、快適で落ち着きのある環境作りに努め、利用者様のケア満足度を高めていく。
- ② 認知症に関わる専門職がネットワークを形成し、地域と利用者様の交流の場を設けることで、地域社会とのつながりを持つとともに、地域住民の認知症への理解を深める。

【結果】

- ① 認知症状により帰宅願望が強く、不安感が治まらない利用者様に対して、落ち着ける環境を整えるとともに、利用者様にマンツーマンで寄り添うなど、より個別性を重視した対応ができた。今後も、様々な認知症状に合わせた対応を、職員がしっかりと統一していくことで、利用者様が安心して落ち着きのある生活ができるよう支援していく。
- ② 認知症実践者研修受講者や民生委員のほか、「認知症カフェ」を運営している方々とネットワークを形成し、地域と利用者様の交流の場として「認知症カフェ」の運営を検討していたが、実施することができなかった。今後は地域の方への地域講座などを企画し、認知症への理解促進につながるような活動を考えていく。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応型通所介護の運営

(1)施設の開設

介護保険法第70条第1項（第79条第1項・第86条第1項・第94条第1項・第107条第1項・第115条の2第1項）の規定に基づき、平成20年4月17日付で北海道に対し指定（許可）申請を行い、平成20年4月28日付（老人福祉法第15条第4項）で認可を受け、同平成20年4月28日付で介護保険法第48条第1項第1号の指定介護老人福祉施設として指定された。

- 平成21年2月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員15名を開設。
- 平成22年3月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を20名に変更。
- 平成22年8月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を25名に変更。
- 平成30年1月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を30名に変更。

概要は、次のとおり

施設の名 称 介護老人福祉施設 ロータス音更
 施設の所在地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設の種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 通所介護
 第一号通所事業
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員8名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 標準型30名・認知症型12名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

(H31.3.31現在)

		施設長	医師	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	管理栄養士	栄養士	介護支援専門員	機能訓練指導員	介護アシスタント	介護員	夜間警備員	調理員	計
入所	基準数(人)	1	1 ①		1	24	3	1		1	1					33 ①
	現員(人)	1 (1)	1 ①	2 (1)	2 (1)	60 ②⑤	5 ④	1 (1)		2 (2)	1 ④	3 ③	7 ⑦	2 ②	委 託	87 ③⑧
通所	一般型	基準数(人)	1		1	3	1				1					7
	現員(人)	1 (1)			2 (2)	5 (2)③	④	1 (1)			4 ④				委 託	13 ⑦
認知症型	基準数(人)	1			1	2					1					5
	現員(人)	1 (1)			2 (2)	7 (2)⑤	④	1 (1)			④				委 託	11 ⑨

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表(入居)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	24日	調理レク(ホットケーキ・プリン)	はなみずきユニット	17名
5月	8日	個別外出(お花見)	ハナック	3名
	24日	個別外出(ガーデンズパ)	ハナック	4名
	31日	個別外出(喫食)	柳月スイートピアガーデン	3名
6月	18日	個別外出	帯広ばんえい競馬場	5名
	21日	個別外出(喫食)	柳月スイートピアガーデン	4名
	25日	個別外出(買い物)	イトーヨーカドー稲田店	4名
7月	19日	個別外出(喫食)	六花亭	3名
8月	7日	個別外出(七夕祭り)	広小路	3名
	18日	個別外出(大相撲観戦)	帯広総合体育館	2名
	20日	納涼会	ななかまどユニット	12名
	22日	個別外出(買い物)	イオン帯広店	2名
	27日	納涼会	まろにえユニット	19名
	30日	個別外出	帯広百年記念館	3名
9月	26日	個別外出(昼食)	まつりや音更店	3名
	27日	個別外出(昼食)	フードスタジアム音更店	4名
	28日	個別外出(喫食)	柳月スイートピアガーデン	5名
10月	7日	映画鑑賞	やますずユニット	15名
	19日	個別外出(喫食)	六花亭	3名
	22日	個別外出(買い物)	イトーヨーカドー稲田店	4名
	24日	個別外出	利用者自宅	1名
	24日	居酒屋	1階ライラック	30名
	30日	個別外出(菊まつり)	十勝プラザ	5名
	31日	個別外出	利用者自宅	1名
	31日	個別外出(菊まつり)	十勝プラザ	3名
11月	2日	観劇	笹井ホテル	7名
	7日	鍋行事	3階ユニット	40名
	13日	調理レク(パンケーキ)	すずかけのきユニット	19名
	26日	きたなな・やままる合同運動会	3階エレベーターホール	40名
	30日	調理レク(かぼちゃ団子)	まろにえユニット	16名
12月	12日	餅つき	各階ホール	72名
	25日	クリスマス・忘年会	すずかけのきユニット・まろにえユニット	34名
	26日	クリスマス・忘年会	ななかまどユニット	18名
1月	18日	新年会	はなみずきユニット	16名
	22日	調理レク(ベビーカステラ)	やますずユニット	14名
	28日	調理レク(どら焼き、お汁粉)	ななかまどユニット	15名
	30日	調理レク(ホットケーキ、プリン)	はなみずきユニット	16名
	31日	調理レク(ヨーグルトパフェ)	まろにえユニット	18名
2月	1日	節分行事	各階ホール	72名
	26日	調理レク(ミニパフェ)	はなみずきユニット	17名
	27日	調理レク(たこ焼き)	ななかまどユニット	16名
3月	—			
	—			

(3)行事実施状況表 (通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	17日	モーニングカフェ	ライラック	28名
	28日	外出行事	味の時計台	2名
5月	5日	入浴レク(菖蒲湯)	デイ浴室	22名
	5日	おやつレク(どら焼き作り)	デイルーム	22名
	10・14・15 23・25日	外食行事	蔵・回転寿司・焼肉店	13名
	11・28日	モーニングカフェ	ライラック	29・26名
	18日	ちぎり絵サークル	デイルーム	3名
	21日	春の音楽会(音楽療法士)	デイルーム	23名
	30日	アートフラワー講習会	デイルーム	3名
6月	1日	ちぎり絵サークル	デイルーム	2名
	5・23日	モーニングカフェ	ライラック	26・22名
	7・8・11 13・26日	外食行事	蔵・回転寿司・焼肉店	14名
	14日	アニマルセラピー	地域交流スペース	6名
	18日	父の日イベント	ライラック	7名
7月	2・4 12・20日	外食行事	蔵・回転寿司	10名
	11・19日	モーニングカフェ	ライラック	20・27名
	20日	ちぎり絵サークル	デイルーム	3名
	26日	納涼祭(屋台レク)	デイルーム	25名
8月	3日	ちぎり絵サークル	デイルーム	2名
	3日	納涼祭(園児交流・射的)	ライラック	27名
	8日	納涼祭(浴衣・おやつレク)	デイルーム	19名
	9・17・22 23・29日	外食行事	蔵・回転寿司・味の時計台	7名
	20日日	モーニングカフェ	ライラック	27名
	27日	アートフラワー講習会	デイルーム	2名
	28日	折り紙の会	デイルーム	5名
9月	10日	焼肉行事	屋外	25名
	3・5・11 12・17・20	敬老週間(余興ボランティア)	デイルーム	全日149名
	21日	ちぎり絵サークル	デイルーム	30名
	25日	モーニングカフェ	ライラック	2名
10月	11・26日	いもの塩煮(畑の収穫)	ライラック	8名
	12・29日	モーニングカフェ	ライラック	26・25名
	18日	福祉バザー	デイルーム	5名
	25日	ハロウィン行事(保育園地域交流)	デイルーム	23名
11月	15・21日	モーニングカフェ	ライラック	28・23名
	26日	秋の音楽会(音楽療法士)	デイルーム	27名
	28日	アートフラワー講習会	デイルーム	5名
12月	5・8・ 11・14	クリスマス忘年会(外部余興)	デイルーム	全日103名
	10日	モーニングカフェ	ライラック	27名
	22日	入浴レク「冬至」	デイ浴室	24名
	27日	吹奏楽演奏会	デイルーム	30名

(3)行事実施状況表（通所）

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
1月	3日	新春くじ引き大会	デイルーム	28名
	11日	もちつき	デイルーム	24名
	18日	モーニングカフェ	ライラック	28名
2月	4日	節分行事	デイルーム	25名
	14日	オヤツレク(バレンタイン)	ライラック	30名
	16日	モーニングカフェ	デイルーム	23名
	25日	昼食行事(オードブル)	ライラック	42名
3月	9・26日	昼食行事(天ぷら・お寿司ご膳)	デイルーム	42名
	13日	鈴蘭保育園卒園記念行事	鈴蘭保育園	2名
	18日	モーニングカフェ	ライラック	23名
	25日	ひな祭り行事	デイルーム	28名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	0	0	1	2	7	5	2	17	79	96	88.4	86.1
女	0	0	2	2	5	10	20	13	52	72	103	89.9	89.4
計	0	0	2	3	7	17	25	15	69			89.2	87.7

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	703	1,940	2,423	1,881	6,947	3.79	3.84
女	365	1,460	5,743	3,593	6,912	18,073	3.84	3.77
計	365	2,163	7,683	6,016	8,793	25,020	3.83	3.79

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	音更町	帯広市	芽室町	幕別町	羅臼町	池田町	新得町	浦幌町	大阪府堺市	合計
男	14	2	0	0	1	0		0	0	17
女	35	13	1	0	0	0	1	1	1	52
計	49	15	1	0	1	0	1	1	1	69

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	3	3	11	17
女	2	20	27	3	52
計	2	23	30	14	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	17	0	0	0	0	17
女	50	2	0	0	0	52
計	67	2	0	0	0	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	3	7	2	0	3	0	0	0	0	1	1	17
女	13	7	5	4	4	2	3	2	1	4	7	52
計	16	14	7	4	7	2	3	2	1	5	8	69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)(人)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	5	6	2	4	0	0	17
女	0	2	0	6	9	13	17	0	5	52
計	0	2	0	11	15	15	21	0	5	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度(人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	0	4	3	3	3	2	1	17
女	1	0	1	8	22	6	13	1	52
計	2	0	5	11	25	9	15	2	69

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,073	2,188	2,113	2,185	2,145	2,034	2,067	2,019	2,028	2,044	1,876	2,178	24,950

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	歯科	合計
男	22	23	5	0	0	5	11	5	0	23		4	0	0	98
女	63	2	7	0	0	40	1	9	12	26	1	3	4	0	168
計	85	25	12	0	0	45	12	14	12	49	1	7	4	0	266

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	399	240	0	314	953
女	741	482	0	69	1,292
計	1,140	722	0	383	2,245

(重複掲載)

シ. 入所・短期利用状況

利用状況	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計														前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
入所利用延人数	2,073	2,188	2,113	2,185	2,144	2,034	2,066	2,019	2,028	2,046	1,876	2,178	24,950	24,846	
短期利用延人数	191	230	179	164	163	150	167	193	197	131	154	183	2,102	2,457	
1日平均人数	75.47	78.00	76.40	75.77	74.42	72.80	72.03	73.73	71.77	70.23	72.50	76.16	74.12	74.80	
入所率(%)	94.33	97.50	95.50	94.72	93.02	91.00	90.04	92.17	89.72	87.78	90.63	95.20	92.64	93.50	

ス. 入退所状況(人)

入所	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計														前年合計
	家庭	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	0	5	
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
他施設	1	0	0	0	1	0	1	1	2	1	6	1	14	12	
合計	1	0	1	0	1	1	3	1	2	1	7	1	19	20	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
病院	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	4	3	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	1	0	0	0	2	2	1	2	1	3	1	0	13	11	
合計	2	0	0	0	3	2	1	4	1	3	1	0	17	14	

セ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	20	17	13	50
女	0	0	0	0	16	13	6	35
計	0	0	0	0	36	30	19	85

ソ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	264	237	259	264	283	256	290	255	286	182	239	283	3,098	3,079
人数	282	256	269	269	305	271	307	265	310	190	255	305	3,284	3,277

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	5	101,467	20,293	2	5,740	2,870	2	8,162	65	66,609	1	4,107	20	93,259	1,956	172,137
5月	5	104,846	20,969	3	11,985	3,995	3	9,268	63	67,654	1	3,650	20	98,044	2,053	178,616
6月	6	110,542	18,424	3	12,034	4,011	3	12,284	59	47,535	1	4,107	20	100,365	1,979	164,291
7月	6	104,264	17,377	2	7,380	3,690	3	9,578	60	53,295	2	9,142	20	76,576	1,748	148,591
8月	6	105,800	17,633	2	6,560	3,280	3	11,718	56	49,993	2	8,755	19	81,347	1,898	151,813
9月	7	111,860	15,980	2	7,380	3,690	3	7,679	67	46,922	2	7,228	21	69,246	1,409	131,075
10月	6	113,810	18,968	2	3,280	1,640	3	10,352	66	55,821	2	8,298	23	84,438	1,691	158,909
11月	6	110,137	18,356	2	8,200	4,100	3	9,353	69	61,574	2	9,142	25	92,866	1,747	172,935
12月	7	113,248	16,178	2	12,300	6,150	2	6,971	74	55,880	2	8,298	22	74,831	1,460	145,980
1月	7	121,412	17,345	2	6,560	3,280	2	7,969	75	47,919	2	8,298	20	72,503	1,381	136,689
2月	8	132,601	16,575	3	9,840	3,280	2	8,919	72	52,336	2	8,165	22	77,094	1,495	146,514
3月	8	153,857	19,232	4	107,242	26,811	2	7,785	68	52,898	2	9,033	24	92,814	1,693	162,530
合計	77	1,383,844	17,972	29	198,501	6,845	31	110,038	794	658,436	21	88,223	256	1,013,383	20,510	1,870,080

チ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練
4月	85	25	641	25.64	85.47	8	129	270	128	90	16	0	548	639	141
5月	85	27	709	26.26	87.53	11	149	294	133	106	16	0	610	701	154
6月	80	26	612	23.54	78.46	3	157	268	116	54	14	0	529	598	107
7月	78	26	605	23.37	77.56	3	134	276	120	58	14	0	515	595	127
8月	76	27	615	22.78	75.93	5	142	276	123	57	12	0	528	609	123
9月	85	23	538	23.39	77.97	3	138	249	94	45	9	0	452	530	98
10月	88	27	655	24.26	80.86	18	140	310	122	54	11	0	561	655	131
11月	87	26	687	26.42	88.08	14	142	328	135	54	14	0	593	687	145
12月	96	26	677	26.04	86.80	16	132	324	139	51	11	4	599	681	131
1月	95	25	641	25.64	85.47	21	132	312	117	43	12	4	563	641	135
2月	93	24	645	26.88	89.58	26	120	317	105	65	8	4	560	645	134
3月	91	26	690	26.54	88.46	20	147	347	102	63	8	3	617	690	127
合計	308	7,715	25,06	83.51	148	1,662	3,571	1,434	740	145	15	6,675	7,671	1,553	
前年合計	311	7,091	22.78	87.63	24	1,142	3,329	1,513	903	143	37	5,039	4,507	1,787	

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	若年性受入加算
4月	24	25	210	8.40	70.00	0	4	52	60	65	29	0	175	210	210	0
5月	23	27	220	8.15	67.90	0	5	55	67	60	33	0	187	220	220	0
6月	25	26	228	8.77	73.08	0	3	68	73	51	33	0	189	228	228	0
7月	23	26	200	7.69	64.10	0	4	78	49	37	32	0	161	200	199	0
8月	20	27	215	7.96	66.36	0	4	99	51	46	15	0	179	215	215	0
9月	23	23	185	8.04	67.03	0	0	88	46	39	12	0	146	182	185	0
10月	27	27	226	8.37	69.75	0	0	105	48	55	18	0	184	225	225	0
11月	26	26	239	9.19	76.60	0	0	112	51	56	20	0	197	234	233	0
12月	24	26	199	7.65	63.78	0	0	93	39	51	16	0	165	199	199	0
1月	22	25	179	7.16	59.67	0	0	77	42	46	14	0	142	179	178	0
2月	22	24	189	7.88	65.63	4	8	72	37	47	21	0	166	189	188	0
3月	25	26	231	8.88	74.04	4	9	90	58	52	18	0	203	231	231	0
合計	308	2,521	8,19	68.21	8	37	989	621	605	261	0	2,094	2,512	2,511	0	
前年合計	311	2,500	7.99	67.20	15	0	735	768	596	278	108	2,151	2,496	2,468	0	

(5) 苦情受付件数と主な内容

0	件
---	---

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	認知通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	5	14	24	15	0	20	0	0	0	0	0	25	103
	短期	1	2	1	3	0	2	0	0	0	0	0	3	12
	通所	0	0	6	2	0	9	0	0	0	0	0	0	17
	認知通所	1	0	10	0	0	1	0	0	0	0	0	2	14
	合計	7	16	41	20	0	32	0	0	0	0	0	30	146

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	5	1	21	29	0	1	0	0	0	0	0	12	69
	短期	0	0	7	1	0	0	1	0	0	0	0	4	13
	通所	0	2	10	0	0	2	0	0	0	0	0	5	19
	認知通所	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	5	7
	合計	5	3	39	30	0	3	2	0	0	0	0	26	108

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	音更高校	夏祭りボランティア	H30.7.29	5名
	江陵高校	夏祭りボランティア	H30.7.29	17名
	帯広コア専門学校	夏祭りボランティア	H30.7.29	4名
慰問関係	なでしこの会	敬老週間ボランティア	H30.9.3 9.11	9名
	フラダンス「アロハヌイマヒナ」	敬老週間ボランティア	H30.9.5	5名
	大正琴「北鈴蘭ハーブ蘭」	敬老週間ボランティア	H30.9.12	8名
	楽喜・華クラブ	敬老週間ボランティア	H30.9.17	3名
	ティンクル・ドロップス	敬老週間ボランティア	H30.9.20	5名
	なでしこの会	クリスマス忘年会ボランティア	H30.12.5 12.11	9名
	音更大正琴サークル	クリスマス忘年会ボランティア	H30.12.8	6名
	オカリナサークル鳩笛	クリスマス忘年会ボランティア	H30.12.14	5名
	MOAインターナショナル	アートフラワー教室ボランティア	H30.5.30	1名
	帯広社会福祉協議会「雪んこの会」	ちぎり絵ボランティア	H31.6.1	1名
	音更高等学校管弦楽局	開設10周年記念式典にて演奏会	H30.5.20	7名
	スタジオZERO	夏祭り催しとして	H30.7.29	66名
	大谷短期大学yosakoiサークル「蘭」	夏祭り催しとして	H30.7.29	3名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H30.7.29	4名
	音更町民生児童委員第6部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	音更町民生児童委員第8部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	ガイドヘルパーくるみの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	くるみの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	9名
	音更町民生児童委員第9部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	7名
	ボランティアすずらんグループ	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H30.7.29	4名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H30.7.29	7名
白百合倶楽部	夏祭りボランティア	H30.7.29	1名	
すずらんカレッジ23期生	夏祭りボランティア	H30.7.29	10名	
その他	谷奥多美子	通所介護事業所 整容ボランティア	H30.4.3～	7名
	大福 順一	車椅子修理、清掃ボランティア	H30.4.3～	61名
	益田 牧子	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H30.4.13～	21名
	久保田 定子	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H30.4.13～	29名
	島尻 道代	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H30.4.13～	21名
	長屋 富美子	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H30.4.13～	21名
合 計			延べ人数(団体)	226名
			〃 (個人)	160名
			〃 合計	386名

(あんじゅ音更と重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 30 . 7 . 30 ~ H 30 . 9 . 28	2	30	60	帯広大谷短期大学	社会福祉科	介護福祉士
H 30 . 10 . 15 ~ H 30 . 10 . 19	2	5	10	帯広大谷短期大学	生活科学科	栄養士課程
H 31 . 2 . 18 ~ H 31 . 3 . 5	2	12	24	帯広大谷短期大学	社会福祉科	介護福祉士
合 計	6	47	94			

(9) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

- ・近隣の地域住民を対象に各専門職員を講師にして、「健康講座」を開催
- ・中学校第2学年職場体験学習の受入(下音更中学校、緑南中学校、帯広第一中学校、帯広第五中学校の4校受入)
- ・災害時における近隣町内会(青葉町内会)からの被災者の移送や受入れ(覚書)

老 健 音 更

老人保健施設 あんじゅ音更
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1)介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が、住み慣れた環境(地域)において、笑顔で自立した生活を送ることができるよう、個々に合わせた活動やリハビリを提供し、介護老人保健施設の大きな役割である生活機能の維持・向上を図り、在宅復帰が実現できるよう努めていく。

また医療・介護・リハビリが一体となり、入所者の皆様が思い描く自立した生活に向けて寄り添うケアを実現し、そのために、携わる職員自身も現状で満足することなく自身の未来像が明確に具現化できるよう日々の自己研鑽に努めていく。

《重点推進課題》

1. 入所者の思い描く「自己実現」に向けて

入所者一人ひとりが思い描く「自己実現」を具現化し、施設生活の中でも自分らしさを持ち続けて明るく笑顔で生活できる施設を目指す。

【指標・評価方法】

- ① 一般棟では「あなたらしさを再確認！」を合言葉に、利用者様一人ひとりのことをよく知るという原点に戻り、利用者様への聞き取りアンケートを行い、現在の想いを理解しその人らしい生活の支援を行っていく。また「行きたい場所」への個別外出の実施を行う。外出が難しい方に対しては近隣の公園等に行く機会を設ける。外出実施に関しては一覧表を作成し頻度を把握できるようにする。
- ② 認知症専門棟では「笑顔の絶えない毎日～一瞬一瞬を大切に～」を合言葉に、個別外出と個別ケアの充実を職員全体で考え実行する。個別外出では、本人、ご家族への要望の確認をしっかりと行い、真のニーズを引き出していく。個別ケアでは、自立度の低い方へのアプローチを充実させ、季節を感じていただけるような働きかけを継続して行っていく。
- ③ 医療・介護・リハビリ職員が一体となり、入所者の自己実現に向け在宅復帰支援を行うほか、終末期にある入所者については、ターミナルケアを提供し、介護老人保健施設として幅広い役割を担っていく。

【結果】

- ① 個別外出は、各担当が利用者への聞き取りをしっかりと行うことで、ご本人の希望に沿った外出を昨年度より3名多い、32名の方へ実施することができた。ADLの低下やご本人の意向で個別外出ができなかった方へは、施設周辺の散歩を行い、外に出る機会を持ち楽しんでいただくことができた。利用者アンケートの実施はできなかったが、行事の企画段階で利用者の方の意見や希望を取り入れ、各担当職員が普段の生活の関わりの中からご本人の思いをくみ取り、寄り添ったケアにつなげて行くことができた。

しかし、担当職員によっては達成できていなかった部分もあったため、今後の課題としていきたい。

② 個別外出はご本人やご家族の意向を確認しながら、前年度より13名多い、37名の方へ実施することができた。また、屋外散歩は散歩表を活用し、フロアの利用者様全員が外に出る機会を持ち、季節を感じ笑顔になれる関わりを持つことができた。

③ 各職種間、また居宅のケアマネージャーとの連携し、支援をすることで、年間22名の方への在宅復帰を実現することができ、在宅復帰率は30%を超えることができた。

ターミナルケアでは今年度は8名の方を施設内で看取らせていただいた。入院中の方で看取りとしてあじゆに戻りたいと希望された方も2名おられ、馴染みの環境の中で、ご家族とともに最期の時を穏やかに過ごしていただく支援ができた。

2. 職員一人ひとりの資質向上と多職種協働によるチーム力の向上

現状に満足せず、更なるスキルアップを目指し、福祉専門職としての資質向上を図る。職員一人ひとりの自由な発想や自分らしさを発揮し、チーム力の向上を図る。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修の内容の充実と出席率 60%を目指す。自主研修を含め、外部の研修に一人1回以上参加する。
- ② 職員面談を継続し、経験年数に応じた各職員の到達目標を周知するとともに、各々の思い描く介護像の実現のために、何が必要であるか等の情報を共有する。
- ③ 新採用職員・中途採用職員への教育マニュアルを活用し、介護職員としての基礎から丁寧に指導することで、安心して働ける環境を構築する。

【結果】

- ① 研修委員会が主体となり、施設内研修の内容を吟味し、体を動かすなど参加型の研修を取り入れるなど内容の充実を図った。フロア会議等で内容を周知することで出席率は年間で67%となり目標を達成できた。外部研修については参加率59.6%で、一人1回以上の参加には至らなかった。研修案内の掲示のみだけでなく、自主的な参加を促すための呼びかけや興味のもてるような内容の研修の情報収集が必要だったと思われる。
- ② 3階介護職員は面談を行うことができたが、2階は職員不足等の理由で実施できなかった。そのため、日々の業務中やフロア会議等で密に話し合いを重ねていくようにし、かつ、全職員対象としたアンケート(記名方式)を実施し、職員個々の率直な思いや意見を知ることができたため、今後の課題としていきたい。
- ③ 新採用職員は1名で、1年間プリセプターを付けて指導に当たった。中途採用職員へは、マニュアルを活用し、基礎から丁寧に指導するとともに、指導の進捗を職員間で共有しながら進めていくことができた。12月からはアシスタント事業が導入され、現在3名のアシスタントが入職している。アシスタントに業務移行することで、介護職員の業務にゆとりができ、ケアの充実につなげることができている。

(2) あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

自立支援を念頭におき、通所リハビリテーションの役割を踏まえ、専門職としての資質向上を目指し、利用者が住み慣れた地域や自宅で生活が送れるよう支援を行っていく。

また、在宅生活を支えている家族の気持ちを大切に、双方が安心して生活を送ることができるよう努めていく。

そして、働く仲間(職員)も大切に働きやすい環境作りを目指していく。

《重点推進課題》

1. 自立支援を目指した取り組み

各職員が通所リハビリテーションとしての役割を再認識し、改めてチームとして自立支援を目指したケアを実施する。

【指標・評価方法】

- ①会議の場で介護保険の通所リハビリテーションについての研修会を開催し、役割を再認識する。
- ②個々の利用者の身体・精神状況を再確認しながら過剰介護を行っていないか、自立支援に向けたサービス・業務内容の改善を行う。
- ③サービス担当者会議にて利用者の自宅での生活状況、役割を再確認し、家族の意向も取り入れ、通所の目標に反映させる。
- ④年間を通し、1人1回、外部研修に参加をし、新しい情報を得る。参加後、会議の場で研修内容を伝達する機会を作り、情報の共有を図る。

【結果】

デイ会議にて「デイケアとデイサービスの違い」「支援・援助の言葉の意味の違い」「今後のデイケアのあり方」などの職員研修を行った。結果、ご利用者への関わり方も変化し、改めて残存機能を踏まえ、自立を促した介助を行うように変化した。また、ご利用者に関する議題も日々多く上がり、都度ご利用者の状態を把握し、サービス担当者会議内にて伺ったご本人・ご家族の思いも共有しながら、自立支援に向けたケアに繋がるよう取り組んできた。また、外部研修への参加についても認知症ケアについて等、各職員が様々な研修に参加をし、新しい情報を得るとともにその研修内容について新しく興味を持った職員も数名いた。今後も積極的に参加を促し、更に良いケアが提供できるチームと自立支援を目指していく。

2. 働きやすい職場作り

各職員の様々な視点、考え方、意見を大切に検討し、取り入れることで働きやすい環境作りや利用者への接遇に反映をさせていく。また、職員面談を通じ、個人目標を振り返り、新たな目標を立て、日々のやる気やモチベーションアップにつなげる。

【指標・評価方法】

- ①各職員の意見を大切に検討し、日々の業務内容に反映させる。
- ②職員面談を実施し、日々のやる気やモチベーションアップにつなげる。

【結果】

各職員からの意見を形にし、通所のプログラム内容や物品の整備に反映し、以前は行っていなかった午前中の体操の時間やリハビリ職員の補助を新しく取り入れ、活動の時間を増やしたり、職員が持っている資格を活かし「ふまねっと」運動も行った。また、職員面談も定期的に行うことで、職員の成長を把握し、それぞれの生活環境も加味しながら新しい目標設定を行ってきた。大小の違いはあるものの変化が見られており、今後も継続をしていく。

(3) あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続けることができるよう支援する。また、機能に合わせた、適切な福祉用具の選択や住環境整備の提案を行うことで、利用者が在宅生活において、最大限の能力を発揮し、生活の質の向上に繋がられるよう支援する。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活への支援

利用者の機能・能力、日常生活や家屋状況を把握し、適切なリハビリテーションプログラムを立案すると共に、安心安全な生活を送れるよう支援する。又、家族への介護指導や不安等に耳を傾ける事で在宅生活をより長く継続できるよう支援する。

【指標・評価方法】

- ①利用者の状況や家屋状況のみならず、利用者・家族の希望を反映させ、リハビリテーションの目標に向けプログラムを作成し、定期的に見直しをしていく。
- ②定期的に利用者の機能や家屋状況(福祉用具も含む)を評価すると共に、カンファレンスを実施し関係部署(医師、ケアマネジャー等)と情報の共有を行っていく。
- ③年1回、利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④施設行事(夏祭り、敬老祝賀会等)への参加案内を出し、利用者が主体的に外出できる機会を提供する。

【結果】

リハビリテーション会議(カンファレンス)を3か月毎に実施し、利用者の心身機能評価、リハビリの進捗状況や今後の課題について検討を行った。カンファレンスの内容に沿ってリハビリテーションの目標、プログラムを作成及び実施した。

訪問リハビリの目標を達成した方には、担当ケアマネジャーと連携して現状に即したサービスの提案を行い、訪問リハ終了(卒業)につなげる事ができた。

就労を希望する利用者に対しては、当施設の介護アシスタント事業の紹介を行った。次年度からの就労が決まり、社会参加へ結びつけることができた。

接遇やリハビリ内容についてのアンケートでは、概ね満足しているとの結果だった。今後もより良いサービスの提供に努めていく。

施設内行事への参加者は0名であったが、外出の機会を提供するために次年度も継続して実施していきたい。

2. スキルアップを図る

個々の知識技術を高める為、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多い為、幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修、外部研修の参加状況を集計する。
- ② 外部研修に参加した際は、リハビリ会議等で他スタッフとの知識共有を行う。

【結果】

平成 30 年度介護報酬改定対策セミナー 1 名参加。

メンタルヘルス研修 1 名参加。

施設内研修 述べ参加人数 44 名。参加率 95.7%

次年度も研修参加を積極的に行い、スキルアップを図っていく。

2 介護老人保健施設・(介護予防)短期入所療養介護・

(介護予防)通所リハビリテーション・(介護予防)訪問リハビリテーションの運営

(1) 施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人保健施設の設置については、介護保険法（平成9年法律123号）第94条の第1項の規定に基づき、平成16年4月7日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成16年4月23日付（十保保第153号-1号指令）で許可を受けた。

平成16年5月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。併せて、デイケアサービス利用定員20名の開始も受理された。

また、平成18年1月1日より事業拡大の為、通所利用定員30名に変更した。
平成21年8月20日付けで介護保険法第70条第1項の規定に基づく同法第41条第1項本文の指定居宅サービス事業者、並びに同法第115条の2第1項の指定に基づく同法第53条第1項本文の指定介護予防サービス事業者として指定され、訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーションのサービスを平成21年8月25日より開始した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	介護老人保健施設 あんじゅ音更
施設 の 所 在 地	河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
施設 の 種 類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入 所 定 員	100名(短期入所療養介護・定員10名、ただし空床利用)
通 所 定 員	30名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H31.3.31 現在

		施設長 (医師・管理者)	事 務 長	事 務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	O T ・ S T	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 護 ア シ ス タ ン ト	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計	
入 所	基準数 (人)	1			1	24	13	1	1	1									43
	現員 (人)	1 (1)	1 (1)	1	3 (3)	45 ⑫	14 ②	1 (1)	4 (4)	2 (2)	委 託	3 ③	6 ⑥		1	2 ②	委 託	84 (12) ②②	
通 所	基準数 (人)	1				3			1										5
	現員 (人)	1 (1)			1	10 ⑤		1 (1)	4 (4)					1 ①			委 託	18 (6) ⑥	
訪 問	基準数 (人)								1										1
	現員 (人)								4 (4)								委 託	4 (4)	

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	各階食堂	11名
	19日	調理レク フルーツポンチ作り(3階)	3階食堂	50名
	25,26日	お寿司行事(2階・3階)	各階食堂	99名
	27日	個別外出(2階)	温泉・外食	1名
5月	各誕生日	誕生会	各階食堂	7名
	12日	母の日 和パフェ作り(2階)	2階食堂	47名
	13日	母の日 ポテトサラダ作り(3階)	3階食堂	50名
	20日	開設14周年記念式典	地域交流センター	99名
	7.24.28日	個別外出(3階)	焼肉・喫茶店・回転寿司	8名
6月	各誕生日	誕生会	各階食堂	11名
	4~29日	個別外出(3階)	足湯・喫茶店・焼肉・回転ずし他	11名
	13日	父の日・お好み焼き作り(2階)	2階食堂	48名
	17日	父の日・アイスクリーム(3階)	2階食堂	45名
	30日	蕎麦打ち(2階)	2階食堂	47名
	6.19.20日	個別外出(2階)	買い物・自宅・外食	4名
	14~16日	変わり湯(りんご湯)	2階浴室	100名
7月	各誕生日	誕生会	各階食堂	3名
	1日	蕎麦打ち(3階)	3階食堂	46名
	12.19.23日	個別外出(3階)	喫茶店・回転寿司	7名
	4~25日	個別外出(2階)	喫茶店・庭園・回転ずし・焼肉	8名
	23日	調理レク フルーツポンチ作り(3階)	3階食堂	44名
	29日	第15回夏祭り	施設前駐車場	95名
8月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	7.24.29日	個別外出(2階)	七夕まつり・動物園・喫茶店	8名
	20.27.30日	個別外出(3階)	焼肉店	4名
	22日	焼肉行事(2階)	2階食堂	48名
	23日	焼肉行事(3階)	3階食堂	47名
9月	各誕生日	誕生会	各階食堂	9名
	3.12.20.27日	個別外出(3階)	回転ずし・買い物・焼肉・居酒屋	5名
	9日	敬老祝賀会(震災の影響で中止)		名
	20日	調理レク プリン作り(3階)	3階食堂	48名
5・19日	個別外出(2階)	回転寿司	8名	
10月	各誕生日	誕生会	各階食堂	7名
	1.25日	個別外出(3階)	回転ずし・足湯・公園	2名
	17日	調理レク 芋団子作り(2階)	2階食堂	50名
	5・10.12日	個別外出(2階)	帯広市場・回転ずし・墓参り	8名
	22日	調理レク カレーライス作り(3階)	3階食堂	50名
	24・29日	運動会(2階3階)	各階食堂	97名
	25~27日	変わり湯(ワイン湯)	2階浴室	100名
11月	各誕生日	誕生会	各階食堂	4名
	10日	家族交流会(2階)	2階食堂	49名
	11日	家族交流会(3階)	3階食堂	47名
12月	各誕生日	誕生会	各階食堂	4名
	19.20日	クリスマス会(2階・3階)	2階・3階食堂	100名
	13~15日	変わり湯(みかん湯)	2階浴室	100名
1月	各誕生日	誕生会	各階食堂	8名
	16・17日	もちつき大会(2階・3階)	各階食堂	100名
2月	各誕生日	誕生会	各階食堂	7名
	3日	節分豆まき	2階・3階食堂	96名
	23・28日	鍋行事(2階・3階)	2階・3階食堂	98名
3月	各誕生日	誕生会	各階食堂	20名
	3日	桃の節句相撲大会(2階・3階)	3階食堂	100名
	25日	調理レク 五目御飯(3階)	3階食堂	48名
	26日	調理レク パンケーキ(2階)	2階食堂	48名
	21~23日	変わり湯(レモン湯)	2階浴室	100名

(3) 行事実施状況(通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	デイルーム	4名
5月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
	7日～12日	母の日週間(菖蒲湯・バラ湯)	1階お風呂場	144名
6月	各誕生日	誕生会	デイルーム	11名
	11日～16日	父の日週間変わり湯(酒粕湯)	1階お風呂場	134名
	25日～30日	運動会	デイルーム	151名
7月	各誕生日	誕生会	デイルーム	3名
	29日	第15回夏祭り	施設前駐車場	15名
8月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	5日、7日、17日、 8日、22日、23日	調理レク(パンケーキ作り)	デイルーム	158名
9月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
	11日～14日	敬老週間	デイルーム	130名
	11日～16日	変わり湯週間(レモンの湯)	1階お風呂場	168名
	21日、25日、27日	外出行事		12名
10月	各誕生日	誕生会	デイルーム	8名
	11回開催	外出行事	まつりや音更店ORレストランふじもり	46名
	22日～27日	変わり湯週間(湯の華)	1階お風呂場	139名
	11日	そば打ち行事	デイルーム	26名
11月	各誕生日	誕生会	デイルーム	5名
	17日	漬物作り(たくあん)	デイルーム	4名
12月	各誕生日	誕生会	デイルーム	2名
	17日～22日	クリスマス忘年会週間	デイルーム	162名
	17日～23日	変わり湯週間(ゆず湯)	1階お風呂場	144名
1月	各誕生日	誕生会	デイルーム	5名
	7日	餅つき	デイルーム	29名
2月	各誕生日	誕生会	デイルーム	11名
3月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	6日間開催	昼食行事(海鮮鍋、ちゃんこ鍋)	デイルーム	164名
	6日間開催	1年間の振り返り、スライドショー	デイルーム	164名
	25日～30日	変わり湯週間(みかんの湯)	1階お風呂場	147名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

		未満	65	70	75	80	85	90	95	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢	前年平均
		5	5	5	5	5	5	5	以上					
一般棟	男	0	0	1	1	2	0	1	0	5	74	93	82.0	84.7
	女	0	0	2	1	8	10	9	10	40	73	103	89.1	88.7
	計	0	0	3	2	10	10	10	10	45			85.6	86.7
認知症専門棟	男	0	0	0	0	1	1	2	1	5	84	97	90.2	88.7
	女	0	1	2	2	6	14	10	9	44	65	100	87.9	87.6
	計	0	1	2	2	7	15	12	10	49			89.1	88.1
合計		0	1	5	4	17	25	22	20	94			87.4	87.4

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	653	1,371	1,603	0	755	4,382	2.73	2.70
女	7,876	8,932	5,575	4,274	3,263	29,920	2.54	2.64
計	8,529	10,303	7,178	4,274	4,018	34,302	2.56	2.65

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	帯広市	音更町	士幌町	上士幌町	清水町	浦幌町	本別町	鹿追町	広尾町	芽室町	陸別町	中札内村	幕別町	合計
男	2	4	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	10
女	18	54	5	0	0	1	2	1	0	0	1	0	2	84
計	20	58	5	0	1	1	2	1	1	1	1	0	3	94

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	1	7	2	10
女	1	24	32	27	84
計	1	25	39	29	94

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	10	0	0	0	0	10
女	80	3	0	0	1	84
計	90	3	0	0	1	94

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	2	3	1	0	1	2	1	0	0	0	0	10
女	34	17	16	4	4	3	3	2	0	0	1	84
計	36	20	17	4	5	5	4	2	0	0	1	94

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	3	2	4	1	0	10
女	0	1	0	5	31	17	25	0	5	84
計	0	1	0	5	34	19	29	1	5	94

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	2	0	0	0	5	1	2	0	10
女	3	1	2	7	40	22	8	1	84
計	5	1	2	7	45	23	10	1	94

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般棟	栄養ケアマネジメント加算	2,925	3,011	2,801	2,835	2,932	2,800	2,864	2,698	2,943	2,940	2,613	2,874	34,236
認知症専門棟														
合計		2,925	3,011	2,801	2,835	2,932	2,800	2,864	2,698	2,943	2,940	2,613	2,874	34,236

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	心臓外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	神経内科	肛門科	合計
男	8	1	1	0	0	0	1	0	2	2	3		5	0	1	0	24
女	44	17	10	0	16	0	39	0	8	15	9	4	20	1	2	0	185
計	52	18	11	0	16	0	40	0	10	17	12	4	25	1	3	0	209

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	90	0	0	90
女	0	389	0	0	389
計	0	479	0	0	479

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

		入所	通所	合計
内 容	集団活動 体操	3,091	1,616	4,707
	個別訓練 機能訓練・ADL訓練・嚥下訓練・言語訓練(入所:ショート ステイの個別訓練含む)	7,039	4,176	11,215
	知的活動(パズル・計算・語想起等)			
合計		10,130	5,792	15,922

ス. 入所・短期利用状況

利用 状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
	入所利用延人数	2,926	3,015	2,808	2,835	2,938	2,807	2,865	2,704	2,948	2,960	2,614	2,880	34,300	34,732
	短期利用延人数	38	30	30	49	37	65	103	95	82	111	86	68	794	393
	1日平均人数	98.80	98.23	94.60	93.03	95.97	95.73	95.74	93.30	97.74	99.06	96.43	95.10	96.15	96.23
入所率(%)	98.80	98.23	94.60	93.03	95.97	95.73	95.74	93.30	97.74	99.06	96.43	95.10	96.15	96.23	

セ. 入退所状況(人)

入 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	家庭	0	0	0	4	0	3	2	4	6	2	3	2	26	16
病院	1	3	6	6	3	2	5	5	1	0	4	5	41	44	
他施設	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計	1	3	6	10	3	6	7	9	7	2	7	7	68	61	
退 所	家庭	0	0	1	1	2	3	3	2	3	2	0	5	22	3
	病院	1	4	8	6	1	1	4	3	0	1	5	2	36	41
	他施設	1	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	5	4
	死亡	0	0	0	0	0	1	3	1	0	1	1	1	8	11
	合計	2	4	10	7	5	5	10	6	4	4	6	8	71	59

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男			24	21	18	14	11	88
女			24	32	20	16	10	102
計			48	53	38	30	21	190

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	音更町減免		1件当平均 (円)	通常減免		音更町減免他		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額(円)		
4月	8	284,748	35,594	0	0	0	64	167,122	1	6,560	2,672	458,430
5月	8	294,450	36,806	0	0	0	59	169,750	1	6,560	2,939	470,760
6月	9	276,513	30,724	0	0	0	62	168,048	1	7,370	2,784	451,931
7月	9	290,344	32,260	0	0	0	60	170,238	1	6,965	2,905	467,547
8月	8	284,715	35,589	0	0	0	59	176,681	1	7,370	3,068	468,766
9月	8	283,691	35,461	0	0	0	68	148,436	1	6,156	2,240	438,283
10月	9	316,875	35,208	0	0	0	61	162,772	1	7,225	2,742	486,872
11月	9	311,681	34,631	0	0	0	66	188,435	2	8,050	2,889	508,166
12月	9	336,804	37,423	0	0	0	65	171,957	2	10,664	2,726	519,425
1月	9	346,636	38,515	0	0	0	60	159,202	2	5,165	2,651	511,003
2月	9	313,385	34,821	0	0	0	65	170,582	1	3,797	2,642	487,764
3月	9	345,208	38,356	0	0	0	62	191,982	1	3,460	3,102	540,650
合計	104	3,685,050	425,389	0	0	0	751	2,045,205	15	79,342	33,360	5,809,597

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	578	594	540	643	704	639	630	629	726	655	627	691	7,656	7,194
人数	740	790	698	774	936	858	797	686	950	892	783	871	9,775	9,312

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)								
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	入浴(予)	食事	リハマネ(I)	短期集中リハ	認知症短期	運動機能	送迎減算
4月	79	25	687	27.48	91.60	20	62	294	210	77	11	13	519	66	687	75	0	0	10	1
5月	76	27	706	26.15	87.17	20	67	308	213	73	12	13	546	66	706	73	0	0	9	3
6月	76	26	692	26.62	88.72	14	63	307	205	81	10	12	529	57	692	73	0	0	6	3
7月	72	26	679	26.12	87.06	12	44	313	207	79	11	13	555	45	679	72	3	0	9	3
8月	73	27	696	25.78	85.93	19	59	310	202	76	14	16	547	54	696	72	16	0	11	4
9月	75	22	590	26.82	89.40	12	56	265	159	65	11	22	459	45	578	74	22	0	11	1
10月	76	27	728	26.97	89.88	17	63	333	203	86	14	12	571	51	682	75	19	0	11	4
11月	81	26	712	27.39	91.29	18	60	331	196	82	12	13	573	59	712	80	27	0	11	4
12月	82	25	676	27.04	90.14	22	62	305	167	87	16	17	530	68	676	81	16	3	10	5
1月	76	25	625	25.00	83.34	16	63	279	168	63	19	17	470	63	625	75	3	8	4	4
2月	80	24	630	26.25	87.50	20	57	279	149	84	22	19	483	64	630	79	9	7	5	4
3月	80	26	716	27.54	91.80	16	74	311	160	97	37	21	543	75	716	79	18	3	5	4
合計	306	8,137	26,60	88.64	206	730	3,635	2,239	950	189	188	6,325	713	8,079	908	133	21	102	40	
昨年同期	311	8,541	27.47	91.55	207	629	3,780	2,667	942	167	148	6,645	689	8,480	835	139	13	87	59	

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	6	6	7	6	6	6	6	6	5	5	5	5	69
()内は予防	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(1)	(9)
延べ人数	35	39	39	40	32	29	30	38	29	21	33	34	399
昨年同期	28	41	39	36	38	36	37	38	34	34	25	34	420

(5) 苦情受付件数と主な内容

1 件				第3者委員等の報告	結果	
部門	苦情申出者	内 容				
入所	ご家族	食事摂取量が低下しており、本人の好むパンを三食提供してほしいと希望したが、前例がないからとすぐに対応してくれなかった。 本人が食べられるものを考え提供することが大事ではないか。との申し出がある。厨房と相談し三食パンで提供することで理解いただく。			なし	ご理解を得る

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	1	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	13
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デイケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	13

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	22	11	67	37	56	72	0	0	7	0	0	6	278
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	デイケア	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	1	0	8
	合計	22	11	70	37	56	77	0	0	7	0	1	6	287

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	15	8	132	60	0	1	1	0	4	0	0	10	231
	短期	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	デイケア	0	5	13	3	0	5	0	0	0	0	0	0	26
	合計	15	13	147	63	0	6	1	0	4	0	0	11	260

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	音更高等学校	夏祭りボランティア	H30.7.29	5名
	江陵高等学校	夏祭りボランティア	H30.7.29	17名
	帯広大谷短大	夏祭りボランティア・夏祭り余興	H30.7.29	5名
専門学校	帯広コア専門学校	夏祭りボランティア	H30.7.29	4名
慰問関係	おひさま保育園	デイ敬老週間余興	H30.9.11	21名
	木野南保育園	デイ敬老週間余興・クリスマス忘年会余興	H30.9.12、12.19	64名
	すずらん保育園	デイ敬老週間余興・クリスマス忘年会余興	H30.9.13、12.17	66名
	宝来保育園	デイ敬老週間余興・クリスマス忘年会余興	H30.9.14、12/18	70名
	楽喜華クラブ	カラオケ披露(デイケア)	H30.12.22	3名
	とこはな	開設記念式典余興	H30.5.20	2名
	タブレットレク	タブレットを使ったレクリエーション	第2水曜(11月～)	26名
	オカリナサークル鳩笛	オカリナの演奏	H30.7.20	4名
	スタジオZERO	夏祭り余興	H30.7.29	66名
	宝来保育園	手遊び、踊り、体操、ふれあい	H30.8.27	34名
ボランティア関係	音更高校OBオーケストラ	管弦楽演奏会	H30.11.17	11名
	マイカイ・フラ	フラダンス	H31.3.20	8名
	全十勝手打ちそば推進協議会	蕎麦打ち	H30.6.30、7.1、10.11	8名
	ガイドヘルプボランティアくるみの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	5名
	高齢者大学23期	夏祭りボランティア	H30.7.29	10名
	音更町民生委員第9部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	7名
	音更町民生委員第6部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	5名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H30.7.29	7名
	音更町民生委員第8部会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	すずらんグループ	夏祭りボランティア	H30.7.29	6名
	くるみの会	コミュニケーション・行事手伝い	木曜	44名
	くるみの会	夏祭りボランティア	H30.7.29	9名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H30.7.29	5名
	個人ボランティア	シーツ交換	火午前	30名
	くるみの会	喫茶・レクリエーション補助	第1水曜・第3木曜	76名
	個人ボランティア	レクリエーション補助・コミュニケーション等	不定期	19名
	傾聴ボランティア	傾聴	第2.4水曜午前	22名
	その他	華道クラブ(中田栄子氏)	華道指導	第2土曜
紙あそび(小島ひとみ氏)		紙あそび指導	月1回	8名
合計			延べ人数(団体)	593名
			〃 (個人)	91名
			〃 合計	684名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 30 . 7 . 30 ~ H 30 . 8 . 10	2	10	20	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 30 . 8 . 27 ~ H 30 . 9 . 14	2	15	30	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 29 . 9 . 24 ~ H 29 . 9 . 28	2	5	10	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 31 . 2 . 18 ~ H 30 . 3 . 5	2	12	24	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
H 30 . 8 . 20 ~ H 30 . 8 . 31	2	10	20	北海道文教大学	健康栄養学科3年	栄養士実習
合 計	10	52	104			

(9) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座への講師派遣 ・「ケアカフェin音更」の開催に向けての音更町内の関係事業所との企画・調整・運営 ・音更町徘徊高齢者捜索模擬訓練への参加 ・地域における七夕まつりへの飾り出展・制作 ・夏祭りへの町内会への参加案内
--

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

介護保険の理念に基づき住み慣れた環境の中で利用者が有する能力に応じた自立した在宅生活が継続できるように支援する。また、利用者、ご家族の意向、人格を尊重し公正中立な立場に立って対応する。

《重点推進課題》

1. 利用者の能力に応じた自立支援

利用者の能力、家族の介護力に応じた適切な介護保険サービスが選択できるように支援する。

【指標・評価方法】

- ① インテークの段階から利用者を取り巻く環境を総合的にアセスメントし、必要な介護保険サービス、インフォーマルサービス、保健医療サービスへと繋ぎ、サービス計画書を作成交付していく。
- ② 家族会を実施し、利用者、家族が在宅生活の中で抱える不安や悩みを打ち明ける事ができる場を提供する。また、アンケートを実施、集計して次期家族会のテーマを決める。

【結果】

- ① 制度改正により医療機関側の積極的な働きかけが多くなり、インテーク段階より主治医からの意見、指示、病棟からのサマリーを受けてケアプランにもサービスとして取り入れやすくなった。インフォーマルサービスでは市町村独自に行っているサービス内容について事業所内で確認して必要な利用者に情報提供することができた
- ② 3月17日に家族会を実施し、43名の利用者、御家族の参加があった。今回は成年後見制度についての講義、施設で提供している食事を食べていただく(栄養スクリーニング、嚥下体操、ムース食、刻み食)ことをテーマに実施した。成年後見制度については、申請方法や利用料等について詳しく聞きたい等、積極的な質問が多くあった。

食事提供については嚥下体操、栄養スクリーニング等の食事への関わりについては施設として熱心な関わりに感動した、経口摂取できることが大事なことを理解できた等の意見があった。

次年度からは地域に根差した活動を展開するため、町内会、老人会等の地域の集いに参加して介護保険サービスやインフォーマルサービスについて、また他職種と連携し情報を発信して地域との繋がりを深めていきたい。

2. 介護支援専門員としての自己研鑽、能力の向上を目指す。

介護保険改定に伴い、在宅介護サービスの変更、新規の加算内容について各自が情報収集する。また、常に最新の情報、知識を習得するために外部研修、町主催の勉強会に参加し、得た情報を居宅内で共有する。

【指標・評価方法】

- ① 各自が参加した勉強会、外部研修で得た知識や情報を他介護支援専門員に周知、提供し年度末に集計する。

【結果】

- ① 音更町が主催するケアマネ研修会には6回出席している。内容は事例検討が中心となっておりほぼ毎回全員が出席できた。町内の居宅介護支援事業所と合同で開催する事例検討会では10事業所全てが参加することができた。ファシリテーション、コーチングの対人援助技術を学ぶことができた。外部研修のとして「スーパービジョンの展開について」「精神障害者について包括的ケア」「相談面接技法について」外部研修に参加した者が居宅勉強会の中で他ケアマネに資料、情報提供をして周知することができた。

2 居宅介護支援の運営

(1) 事業所の開設

第二種社会福祉事業として居宅介護支援事業は、介護保険法に基づき平成18年2月1日に開設した。

利用者が要介護状態になった場合、適切でかつ速やかに介護支援を受けることが出来るように、利用者の選択に基づき保健サービス及び福祉サービスが総合的・効率的に提供できるように運営。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所
 施設 の 所 在 地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設 の 種 類 居宅介護支援

(2) 施設職員の配置状況 H30.3.31 現在

		管 理 者	主任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	計
居 宅	現 員	1	3	2	6
	(人)	(1)	(1)	(0)	(1)
		1	3	2	6

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
470 件	19 件	2,353 件	2,842 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
1 件	7 件	410 件	50 件	4 件	1 件	473 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
3 件	0 件	15 件	0 件	3 件	22 件	43 件

(重複掲載)

(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年合計
4月	9 件	19 件	104 件	55 件	20 件	16 件	5 件	228 件	210 件
5月	10 件	19 件	102 件	53 件	18 件	16 件	4 件	222 件	211 件
6月	10 件	19 件	102 件	52 件	17 件	13 件	3 件	216 件	218 件
7月	10 件	18 件	106 件	49 件	16 件	12 件	2 件	213 件	221 件
8月	8 件	18 件	109 件	44 件	17 件	11 件	3 件	210 件	221 件
9月	6 件	18 件	114 件	44 件	17 件	12 件	2 件	213 件	229 件
10月	7 件	17 件	113 件	46 件	17 件	9 件	2 件	211 件	232 件
11月	8 件	18 件	115 件	42 件	17 件	9 件	3 件	212 件	230 件
12月	9 件	20 件	117 件	41 件	19 件	9 件	4 件	219 件	225 件
1月	7 件	11 件	117 件	38 件	17 件	10 件	4 件	204 件	222 件
2月	7 件	22 件	115 件	40 件	15 件	8 件	5 件	212 件	223 件
3月	8 件	22 件	118 件	40 件	15 件	8 件	5 件	216 件	225 件
合計	99 件	221 件	1,332 件	544 件	205 件	133 件	42 件	2,576 件	2,667 件

(5) 地域における公益的な取組

- ・音更町内居宅介護支援事業所との合同事例検討会の開催。
- ・介護援専門員現場実習事業による実習生受け入れ。